

2021 年度 対日世論調査



公益財団法人日本台湾交流協会

2022 年 3 月 18 日

目次

一、 調査の背景と目的.....	- 1 -
二、 調査設計と枠組み.....	- 2 -
三、 サンプル構成	- 3 -
四、 調査結果	- 4 -
(一) 台湾民衆の日本に対する意識とイメージ.....	- 5 -
(二) 日本への旅行	- 19 -
(三) 日本台湾交流協会の知名度.....	- 25 -
(四) 日台関係	- 31 -
五、 結論	- 58 -
(一) 台湾民衆の日本に対する意識とイメージ.....	- 58 -
(二) 日本への旅行	- 58 -
(三) 日本台湾交流協会の知名度.....	- 59 -
(四) 日台関係	- 59 -

一、 調査の背景と目的

本調査は、主に 2021 年の台湾の一般の人々の日本に対する印象を理解し、公益財団法人日本台湾交流協会が今後台湾に関する様々な活動を推進する際の参考とすることを目的として、東方線上（東方線上股份有限公司）に委託し、以下四つのテーマで行った台湾における対日世論調査の結果を報告するものである。

- (一) 台湾民衆の日本に対する意識とイメージ
 - 日本に対する好感度、親近感、イメージ
 - 関心のある分野
- (二) 日本への旅行
 - 日本旅行への意欲、魅力
- (三) 日本台湾交流協会の知名度
 - 日本台湾交流協会の知名度
 - ホームページ・Facebook の閲覧状況
 - 「日台友情」広報の知名度
- (四) 日台関係
 - 日台関係に関する見解、期待、その理由
 - 日本に対する信頼度とその理由
 - 今後の日台交流についての考えと懸念
 - 今後の日台関係の発展への期待

二、 調査設計と枠組み

- (一) 調査方法
 - インターネット調査：20-49 歳
 - 電話調査¹：50-80 歳
- (二) 調査地域：台湾全土（離島地域を除く）
- (三) 調査対象：20－80 歳の男女
- (四) サンプル数：計 1,068
 - インターネット調査：計 577
 - 電話調査：計 491
 - 信頼度 95%、誤差±3.06%以内
- (五) 平均調査時間：20 分間
- (六) サンプルング方式：性別、年齢、地域の分布が台湾全体の人口統計に合致するよう抽出
 - 20-49 歳の回答者は東方線上データベースを通じて抽出
 - 50-80 歳の回答者は電話調査により無作為に抽出
- (七) 調査実施期間：2022 年 1 月 5 日～2022 年 1 月 20 日
 - 本調査は三年ごとに行われており、今回は 2021 年度調査として、2022 年 1 月に実施した。設問及び回答はいずれも 2021 年全体を対象としている。

¹ 電話調査：コンピューターにより無作為に抽出した番号に架電する RDD 方式で実施。

三、 サンプル構成

合計 1,068 のサンプル構成は以下のとおり。

サンプル総数		性別	
		男性	女性
サンプル数	1,068	535	533
%	100	50	50

サンプル総数		年齢（歳）				
		20-29	30-39	40-49	50-64	65-80
サンプル数	1,068	171	192	214	299	192
%	100	16	18	20	28	18

サンプル総数		地域			
		北部	中部	南部	東部
サンプル数	1,068	501	256	289	22
%	100	7	24	27	2

サンプル総数		最終学歴			
		中学	高校	大学	大学院
サンプル数	1,068	118	195	598	157
%	100	11	18	56	15

四、 調査結果

回答者基本情報

回答者の性別、年齢、地域、婚姻状況、最終学歴、就業状況、世帯月収に関する分布は以下の表のとおり。

	2021	2018		2021	2018
性別	%	%	最終学歴	%	%
男性	50	49	中学	11	13
女性	50	51	高校	18	22
年齢			大学	56	57
20-29歳	16	17	大学院	15	9
30-39歳	18	20	就業状況		
40-49歳	20	20	正社員(フルタイム)	63	62
50-64歳	28	28	アルバイト/パートタイム	5	6
65-80歳	18	15	専業主婦/夫	10	9
地域			学生	3	4
北部	47	44	失業中/無職	3	4
中部	24	25	退職	14	15
南部	27	27	世帯月収		
東部	2	4	台湾ドル24,999元 或いはそれ以下	4	7
婚姻状況			台湾ドル25,000元 ~ 49,999元	22	15
未婚	33	35	台湾ドル50,000元 ~ 99,999元	32	30
既婚	58	59	台湾ドル100,000元 ~ 139,999元	16	19
結婚したことはあるが現在 は独身(別居・離婚)	4	4	台湾ドル140,000元 或いはそれ以上	15	14
結婚したことはあるが現在 は独身(死別)	4	2	収入なし	2	1
			答えたくない	6	5
			分からない	3	8

2021 2018
実際のサンプル数： (1,068) (1,003)

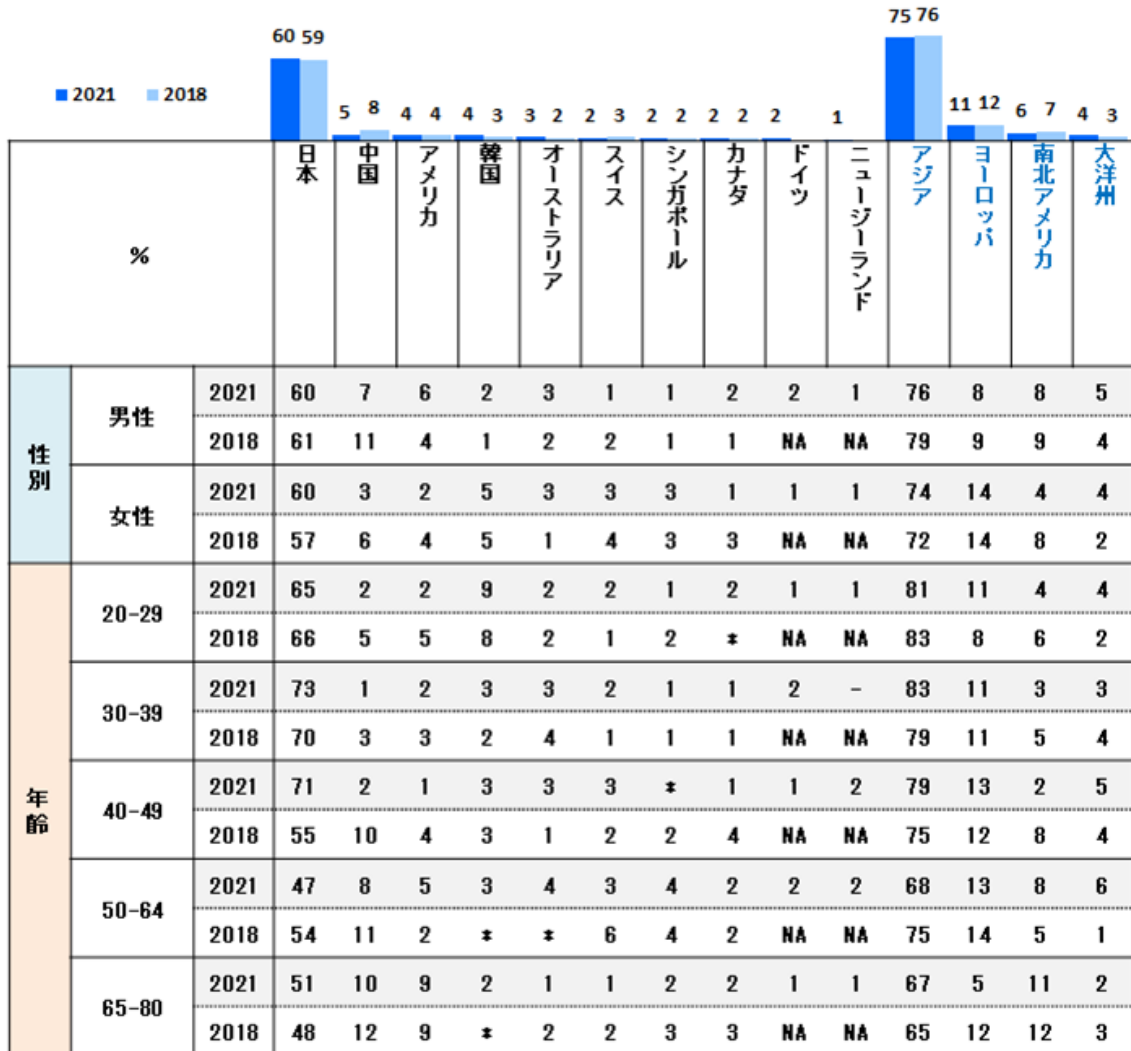
備考：

1. 調査結果の数値はすべて四捨五入後の百分率にて表示する（2018年の調査結果数値は加重平均設定後の数値）。
2. 図表中の「NA」は当該年度に資料がないこと、「-」は当該項目には回答者がいないこと、「*」は当該項目の回答者数比率を四捨五入した整数が0であることを示す。
3. 図表中の2018及び2021はそれぞれ2018年度調査及び2021年度調査を表す。

(一) 台湾民衆の日本に対する意識とイメージ

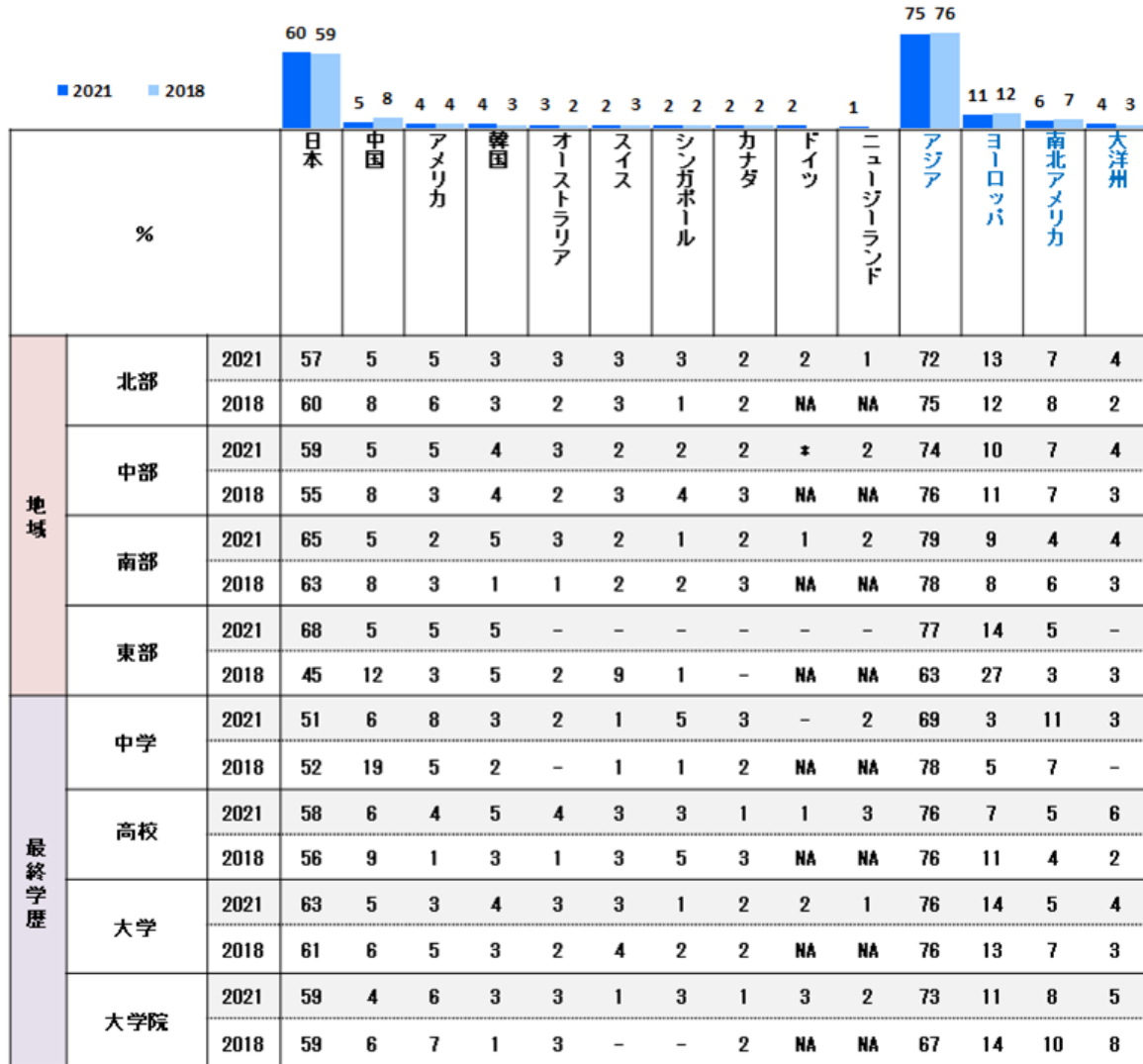
問1：台湾を除き、あなたの最も好きな国（地域）はどこですか。

※自由回答形式、回答者は一つのみ自由に回答。



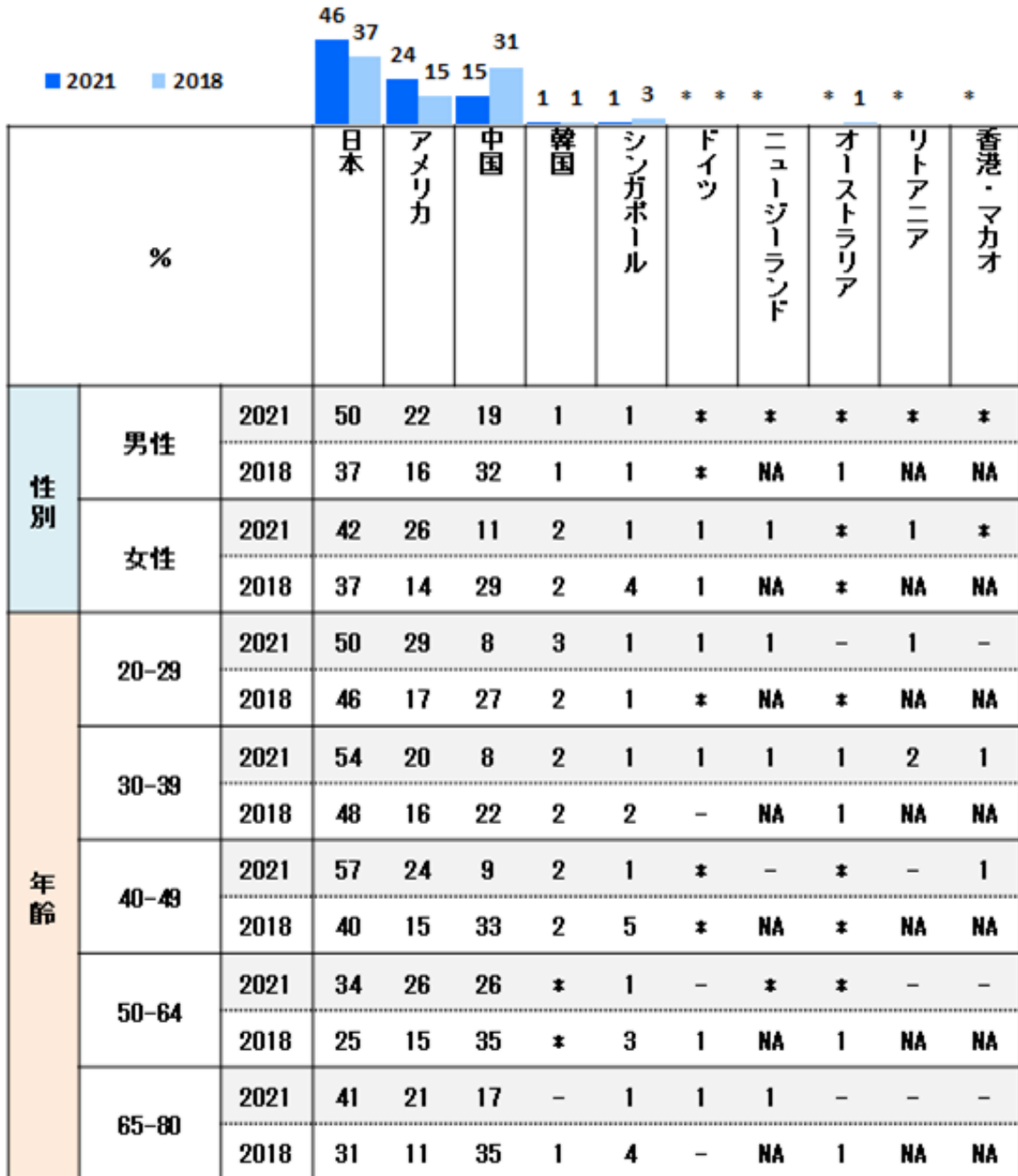
問1：台湾を除き、あなたの最も好きな国（地域）はどこですか。

※自由回答形式、回答者は一つのみ自由に回答。



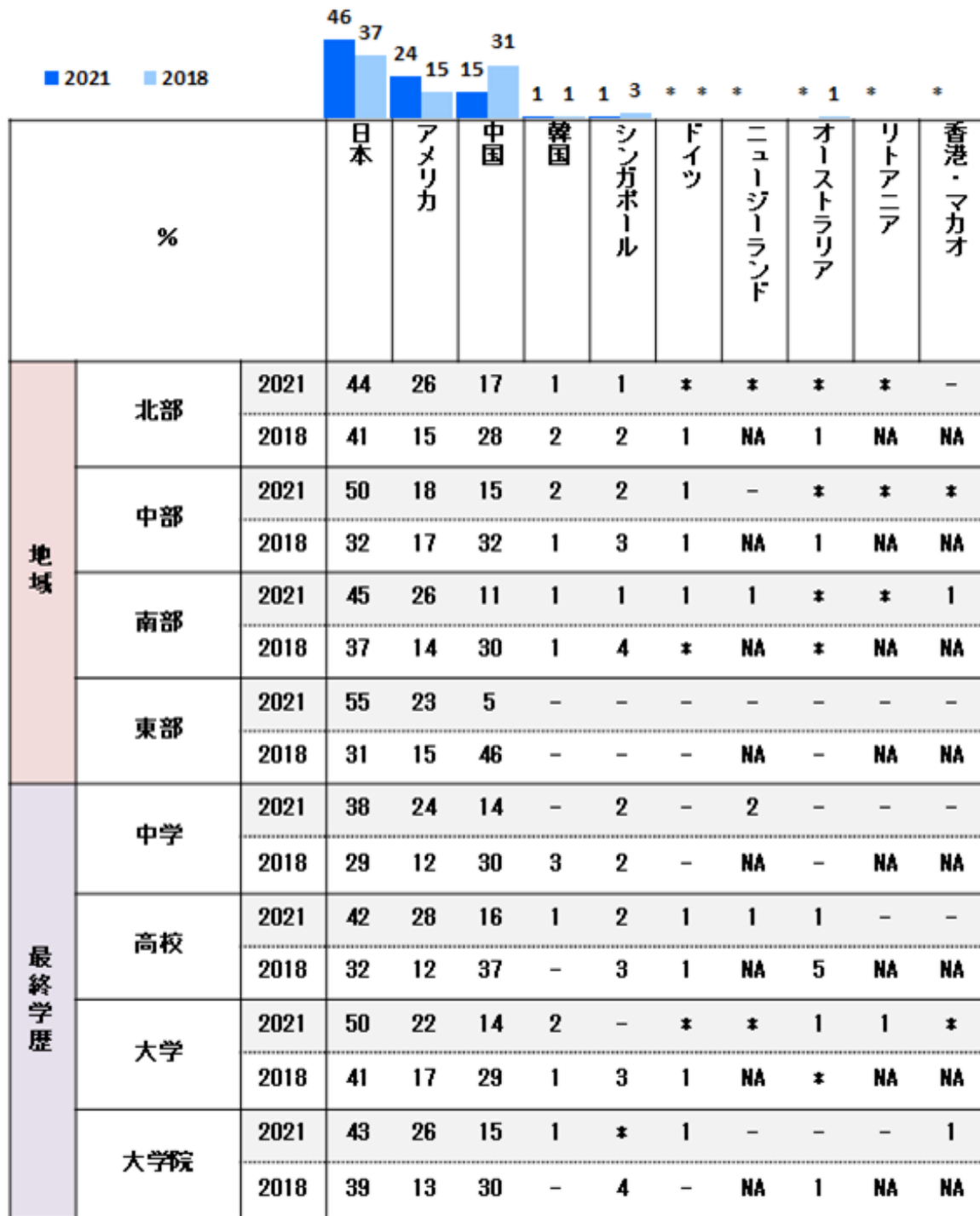
問2：今後台湾が最も親しくすべき国（地域）はどこですか。

※自由回答形式、回答者は一つのみ自由に回答。



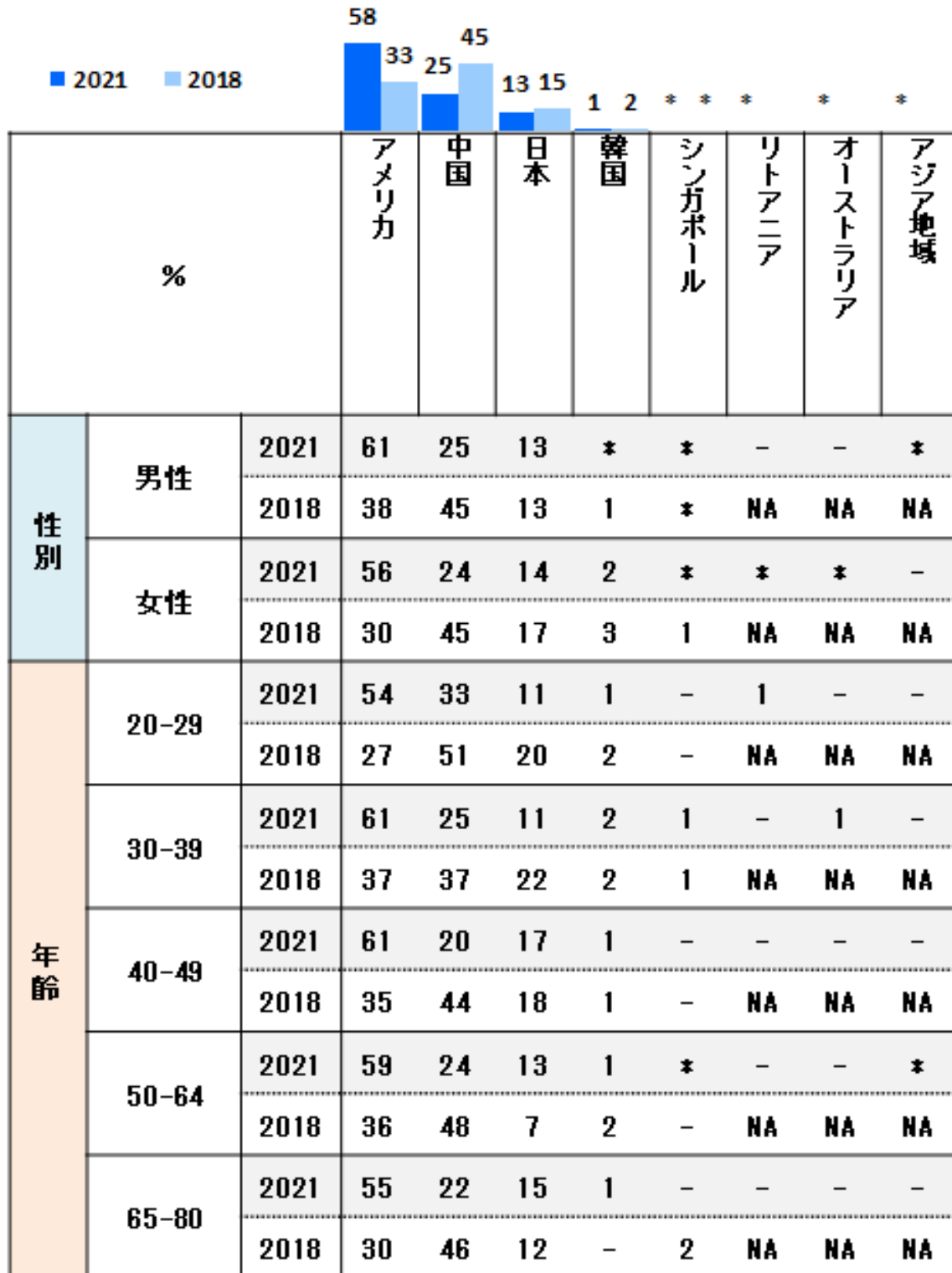
問2：今後台湾が最も親しくすべき国（地域）はどこですか。

※自由回答形式、回答者は一つのみ自由に回答。



問3：台湾に最も影響を与えている国（地域）はどこですか。

※自由回答形式、回答者は一つのみ自由に回答。



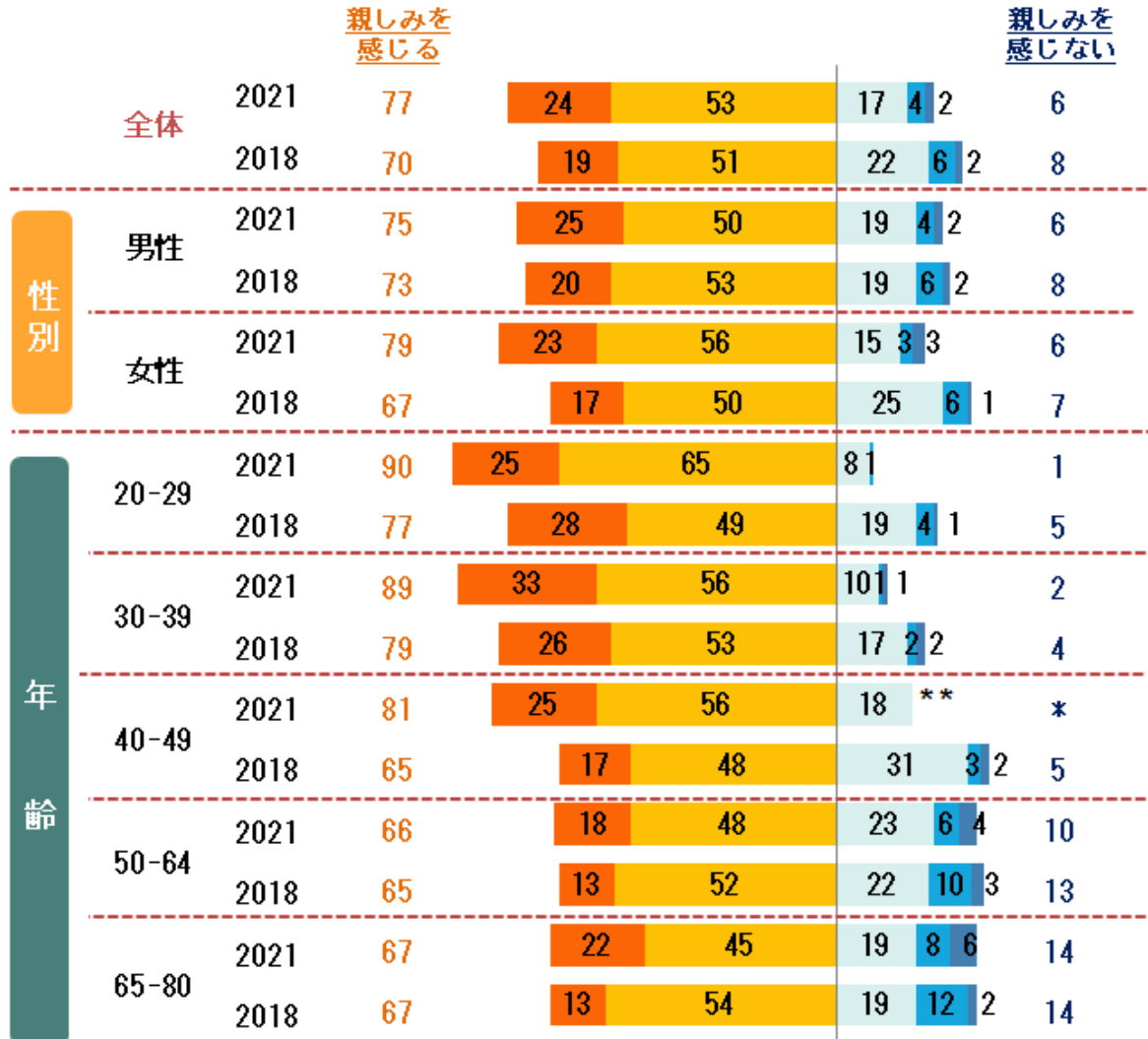
問3：台湾に最も影響を与えている国（地域）はどこですか。

※自由回答形式、回答者は一つのみ自由に回答。



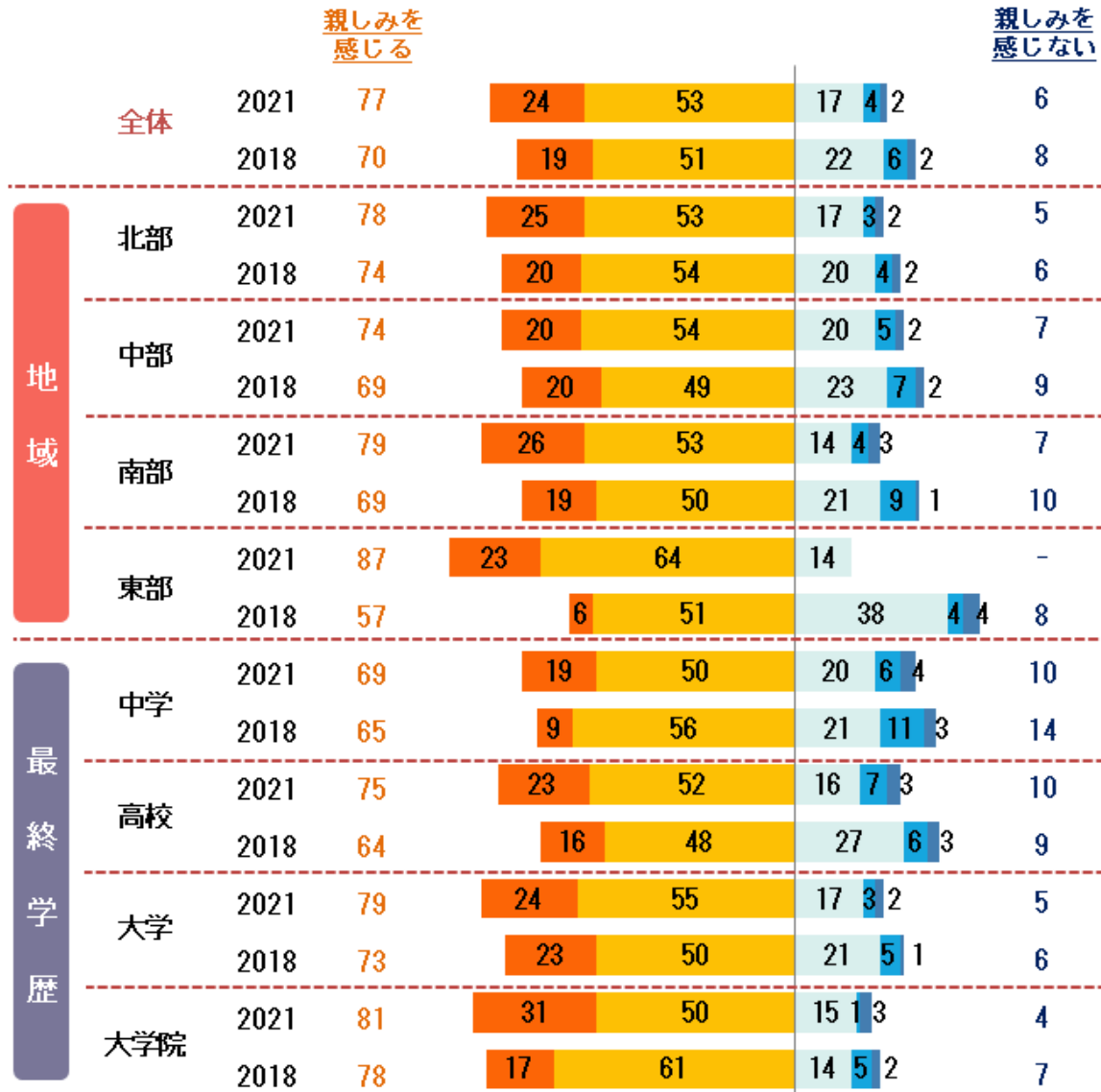
問4：日本に親しみを感じますか [一つ選択]。

- 親しを感じる
- どちらかというとき親しを感じる
- どちらとも言えない
- 親しを感じない

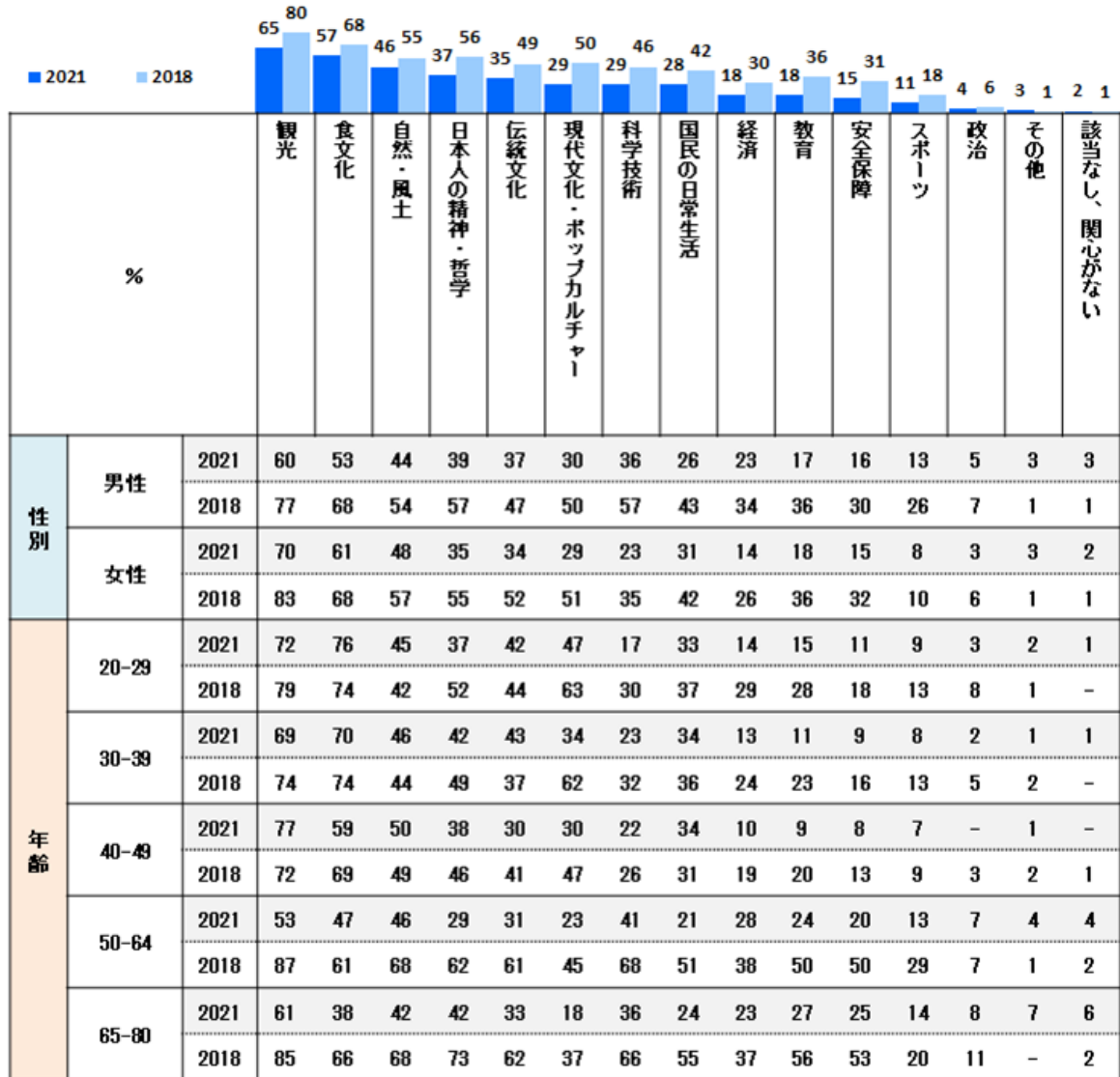


問4：日本に親しみを感じますか [一つ選択]。

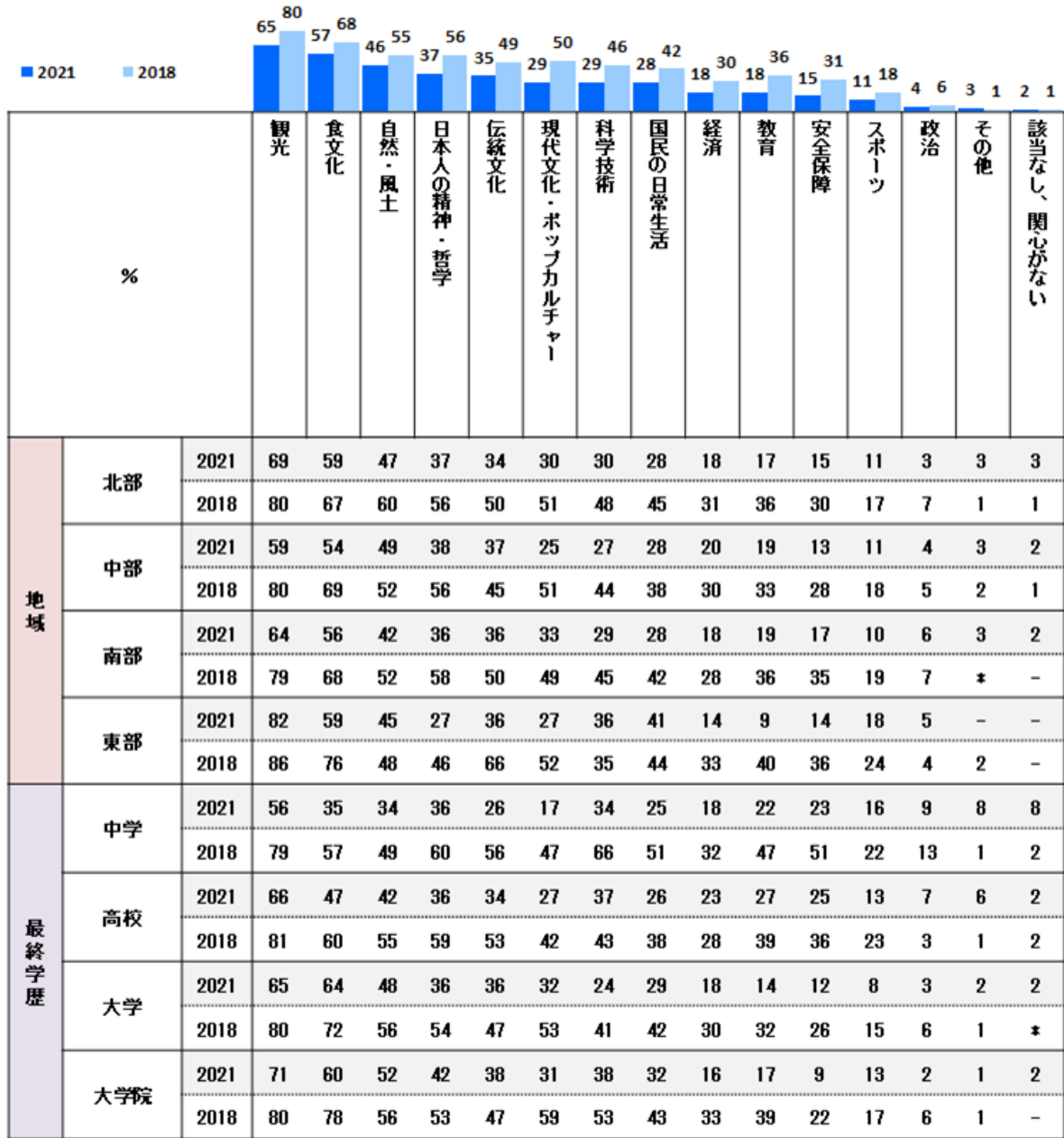
- 親しみを感じる
- どちらかというとき親しみを感じる
- どちらとも言えない
- どちらかというとき親しみを感じない
- 親しみを感じない



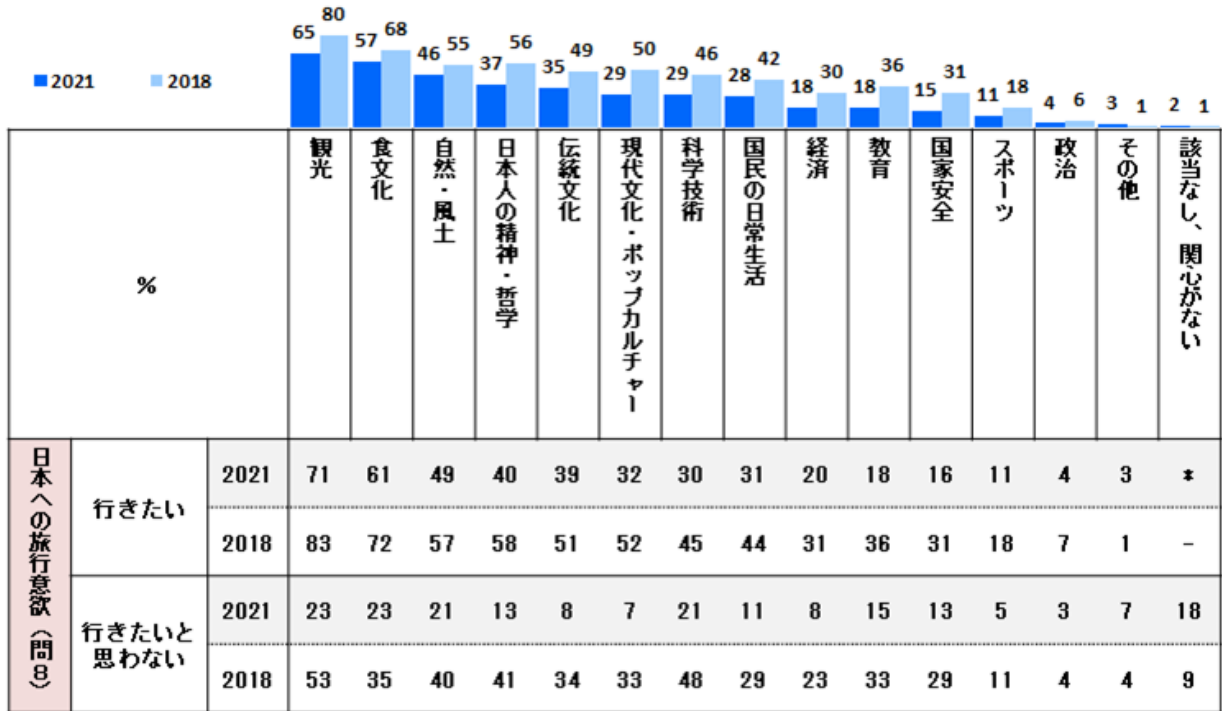
問 5：日本のどの分野に関心がありますか [複数選択可]。



問 5：日本のどの分野に関心がありますか [複数選択可]。



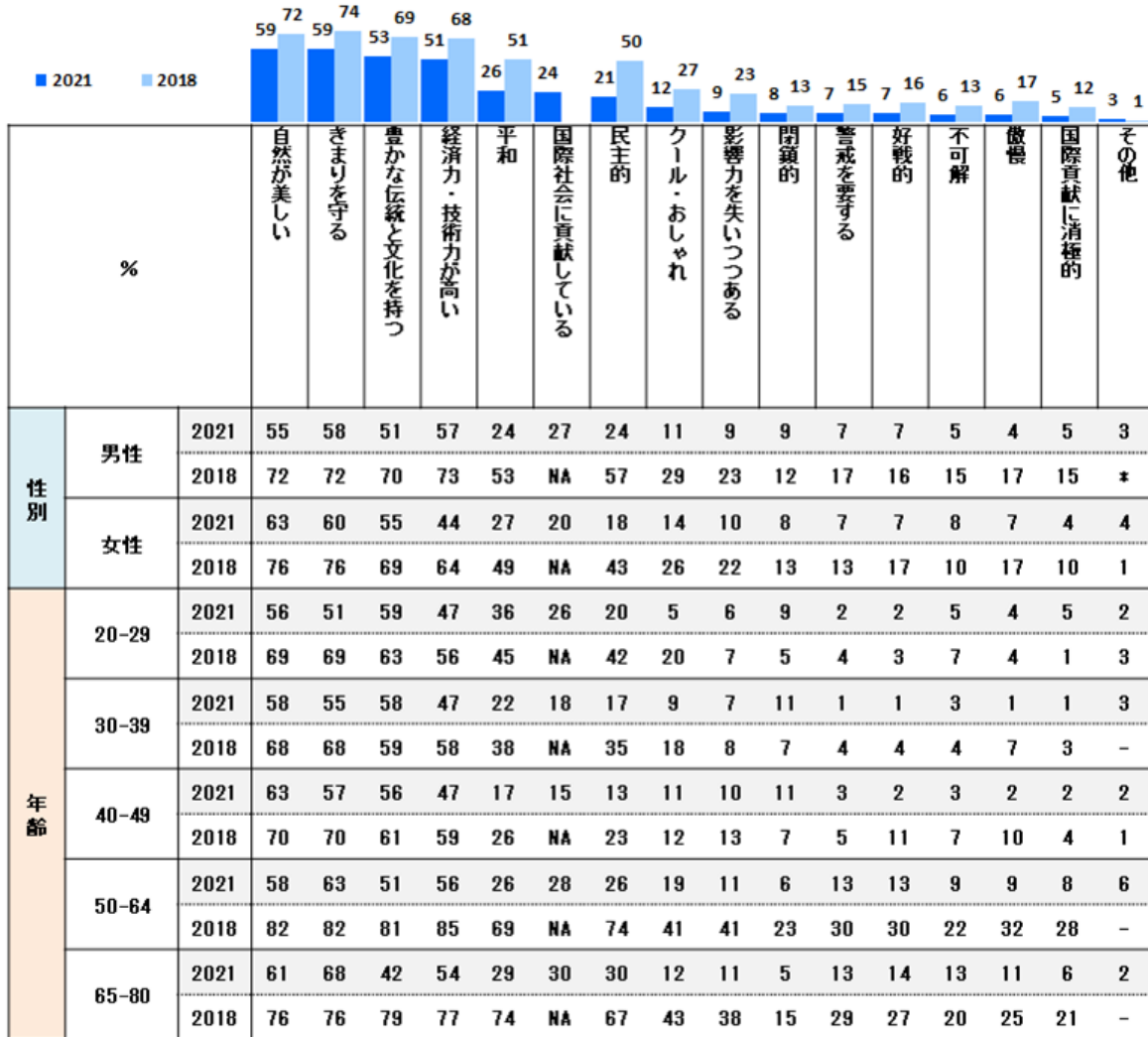
問 5：日本のどの分野に関心がありますか [複数選択可]。



問6：日本に対しどのようなイメージを持っていますか〔複数選択可〕。

※2018年度各選択肢では末尾に「～の国」と表記（例：「自然が美しい国」）。

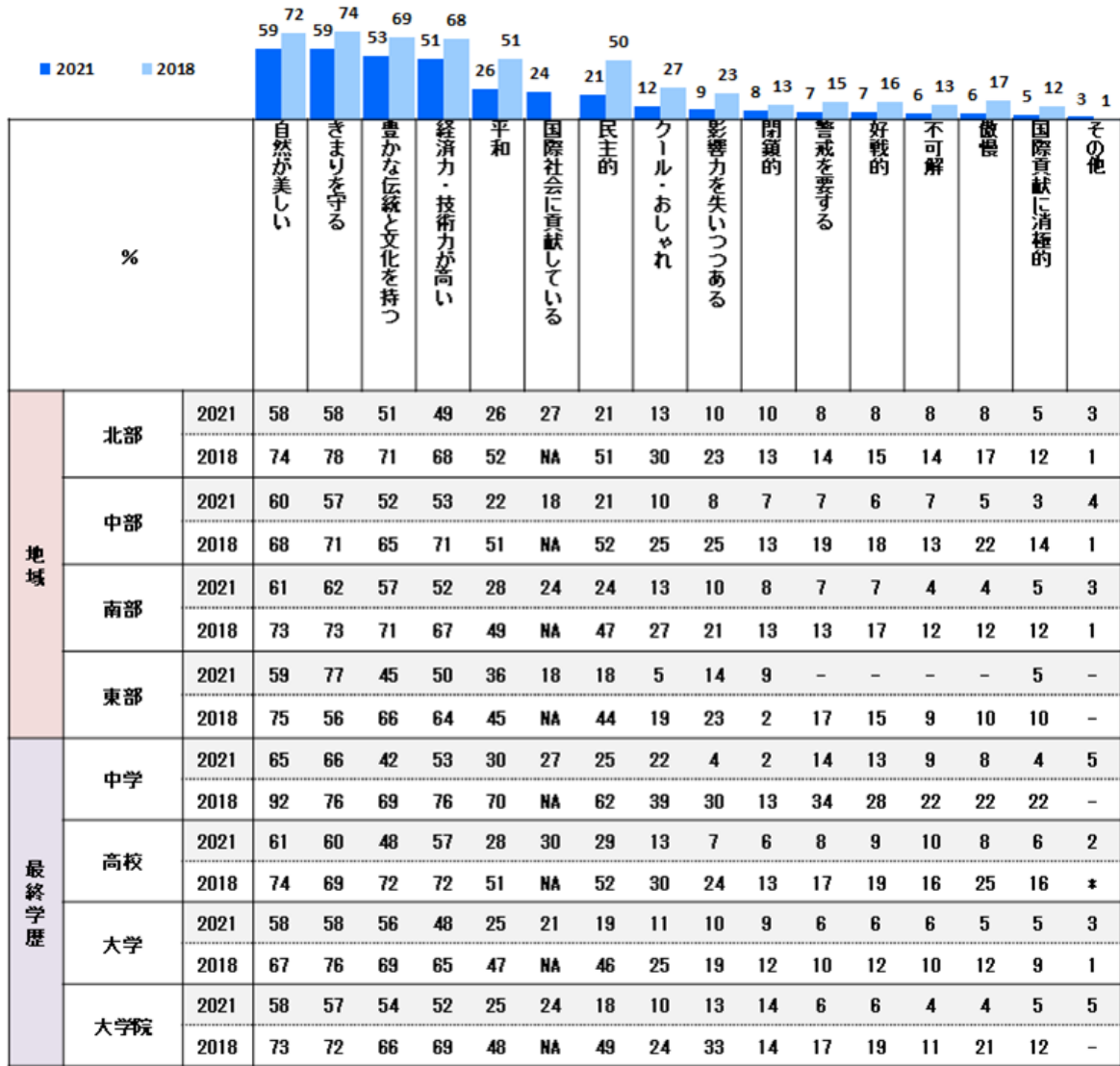
※「国際社会に貢献している」は2021年度の新規選択肢。



問 6：日本に対しどのようなイメージを持っていますか [複数選択可]。

※2018 年度選択肢では末尾に「～の国」と表記（例：「自然が美しい国」）。

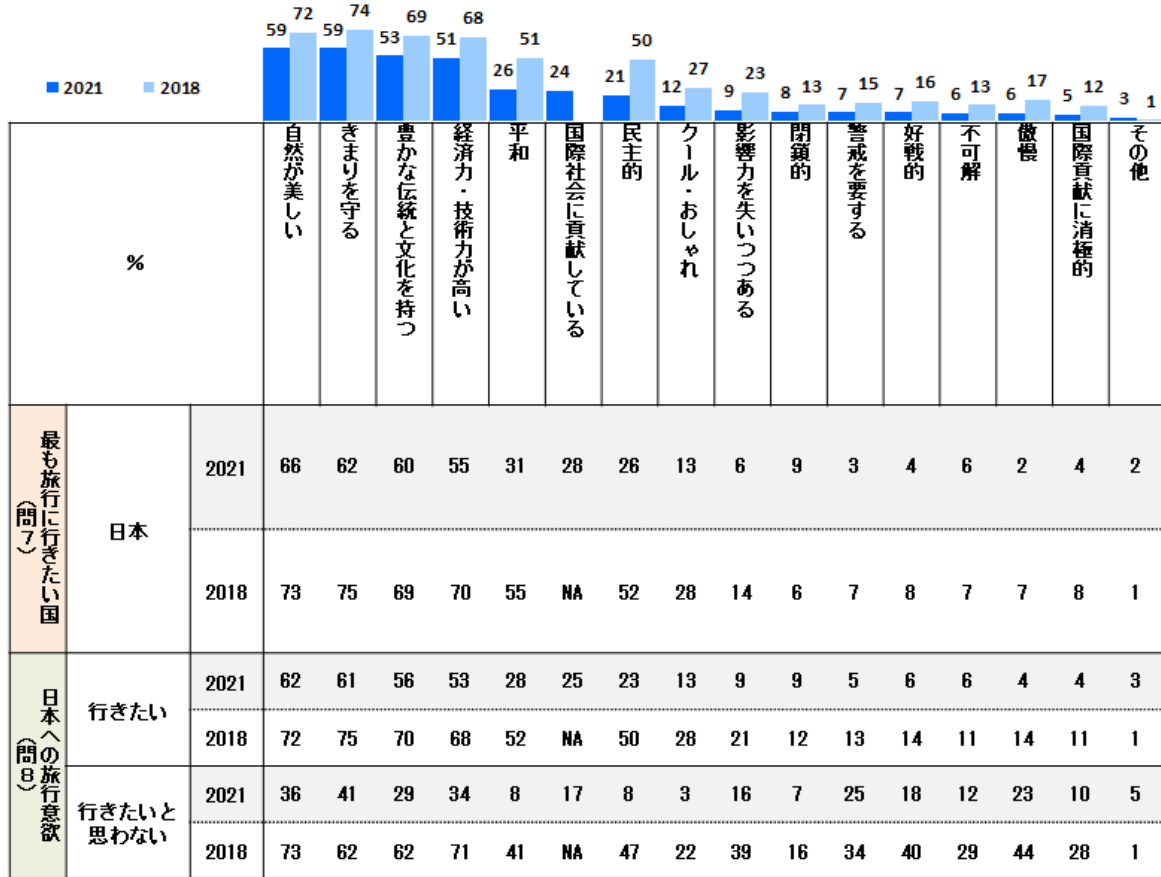
※「国際社会に貢献している」は 2021 年度の新規選択肢。



問6：日本に対しどのようなイメージを持っていますか〔複数選択可〕。

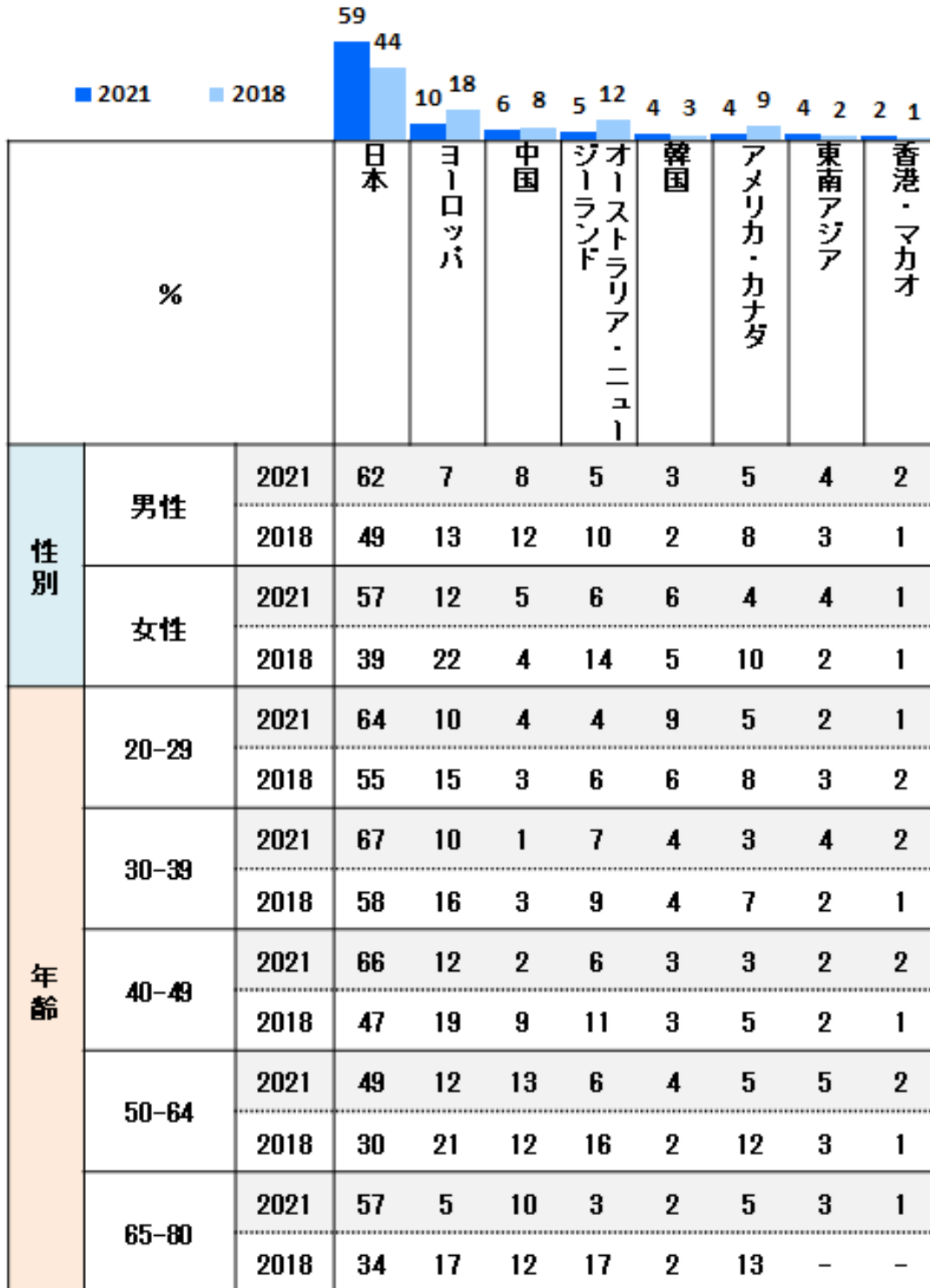
※2018年度選択肢では末尾に「～の国」と表記（例：「自然が美しい国」）。

※「国際社会に貢献している」は2021年度の新規選択肢。



(二) 日本への旅行

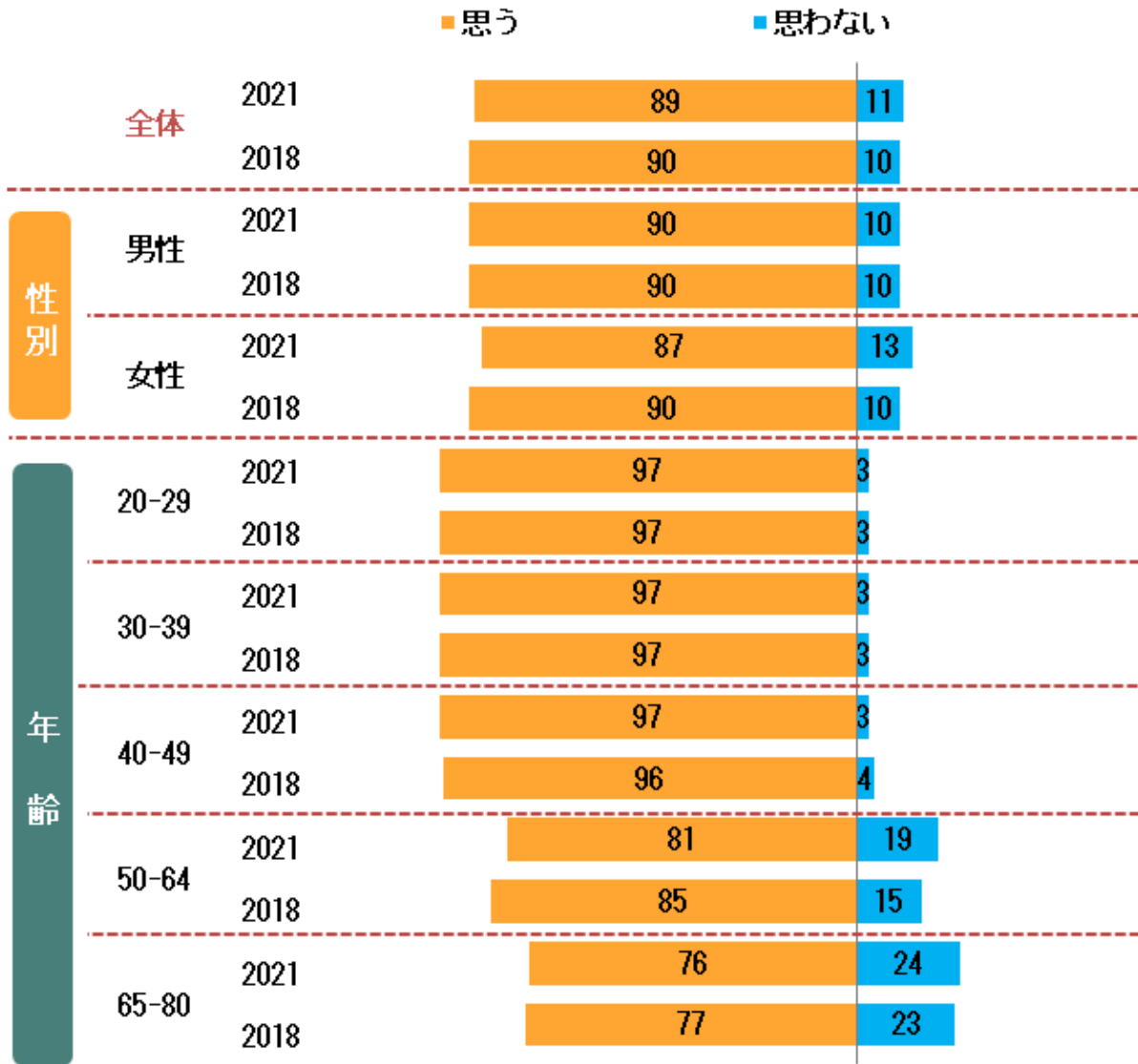
問7：コロナ後に海外旅行する場合、どこへ一番行きたいですか [一つ選択]。



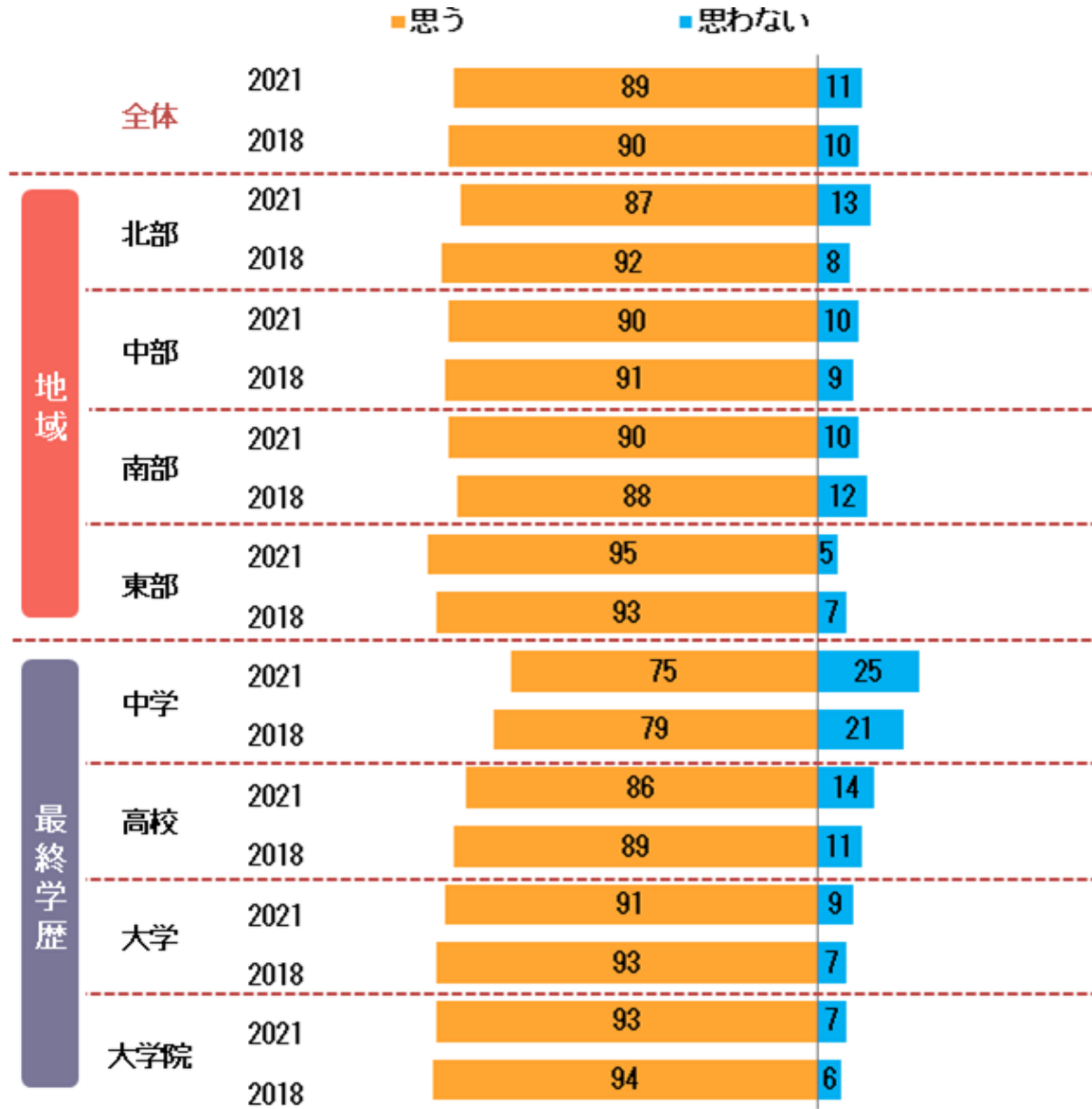
問7：コロナ後に海外旅行する場合、どこへ一番行きたいですか [一つ選択]。



問 8 : 日本へ旅行に行きたいと思えますか [一つ選択]。

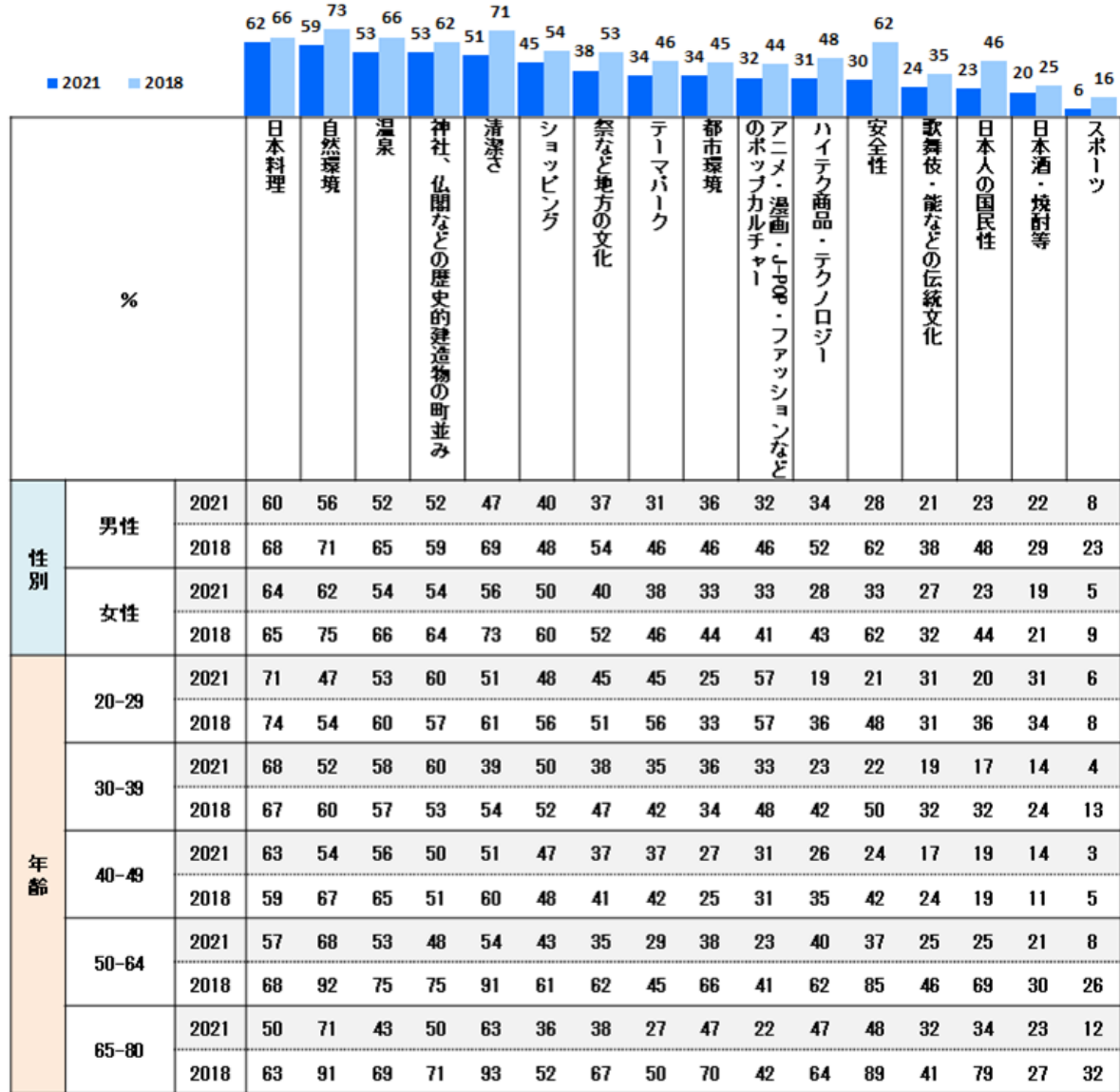


問 8 : 日本へ旅行に行きたいと思いませんか [一つ選択]。



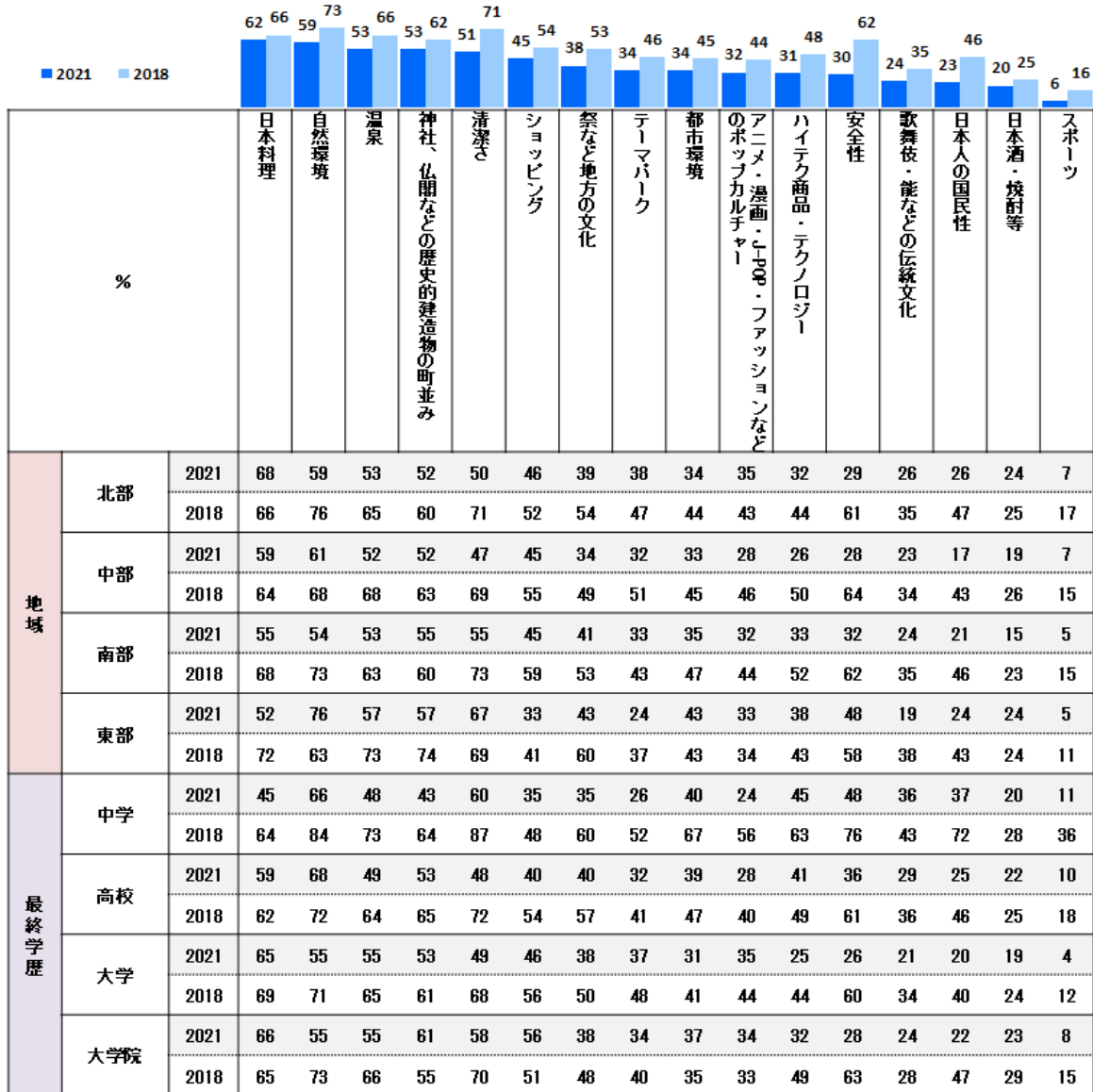
問9：日本に旅行するとしたら、どこに魅力を感じますか〔複選選択可〕。

※問8で「行きたい」とした回答者のみ。



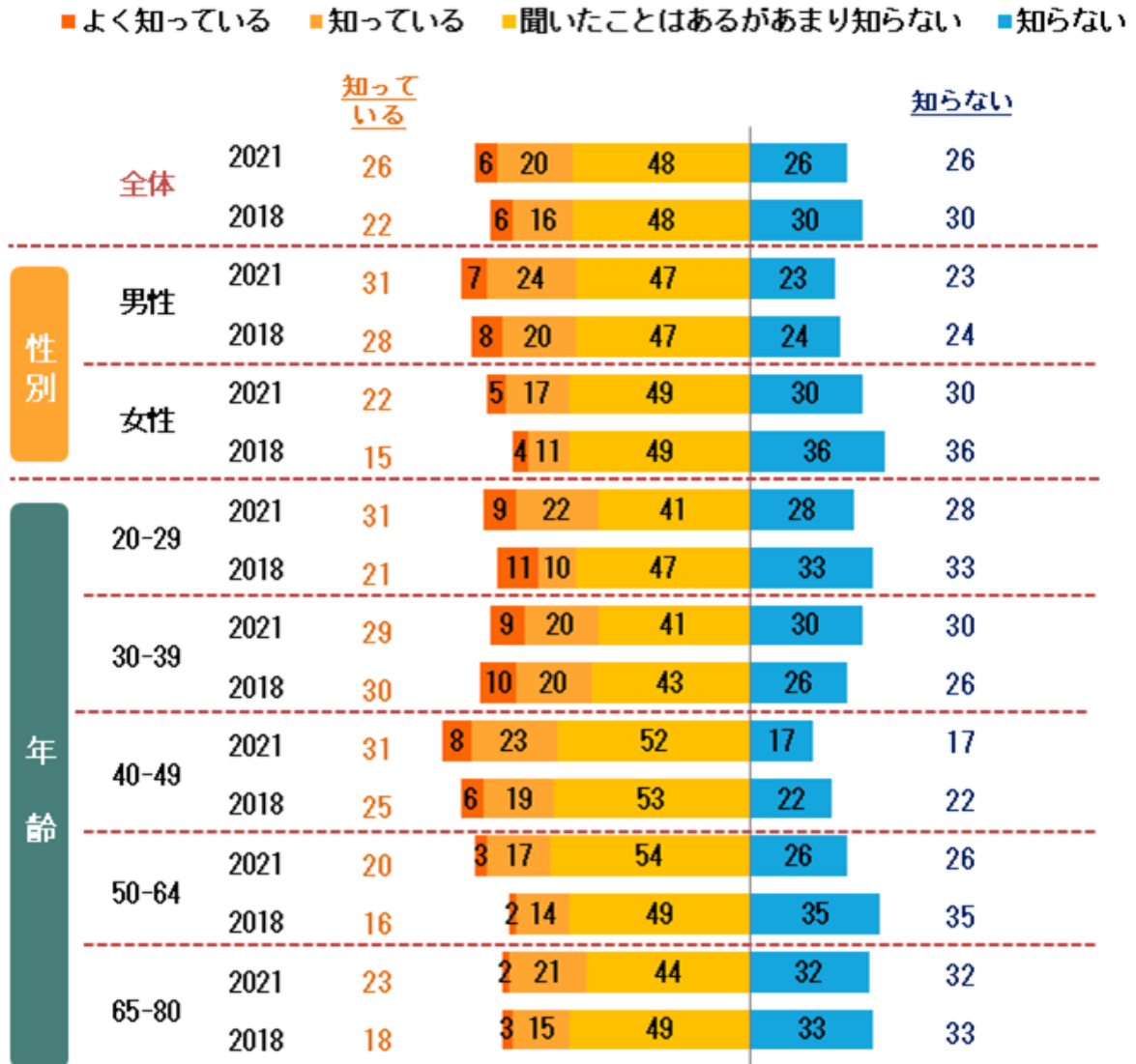
問9：日本に旅行するとしたら、どこに魅力を感じますか〔複選選択可〕。

※問8で「行きたい」とした回答者のみ。



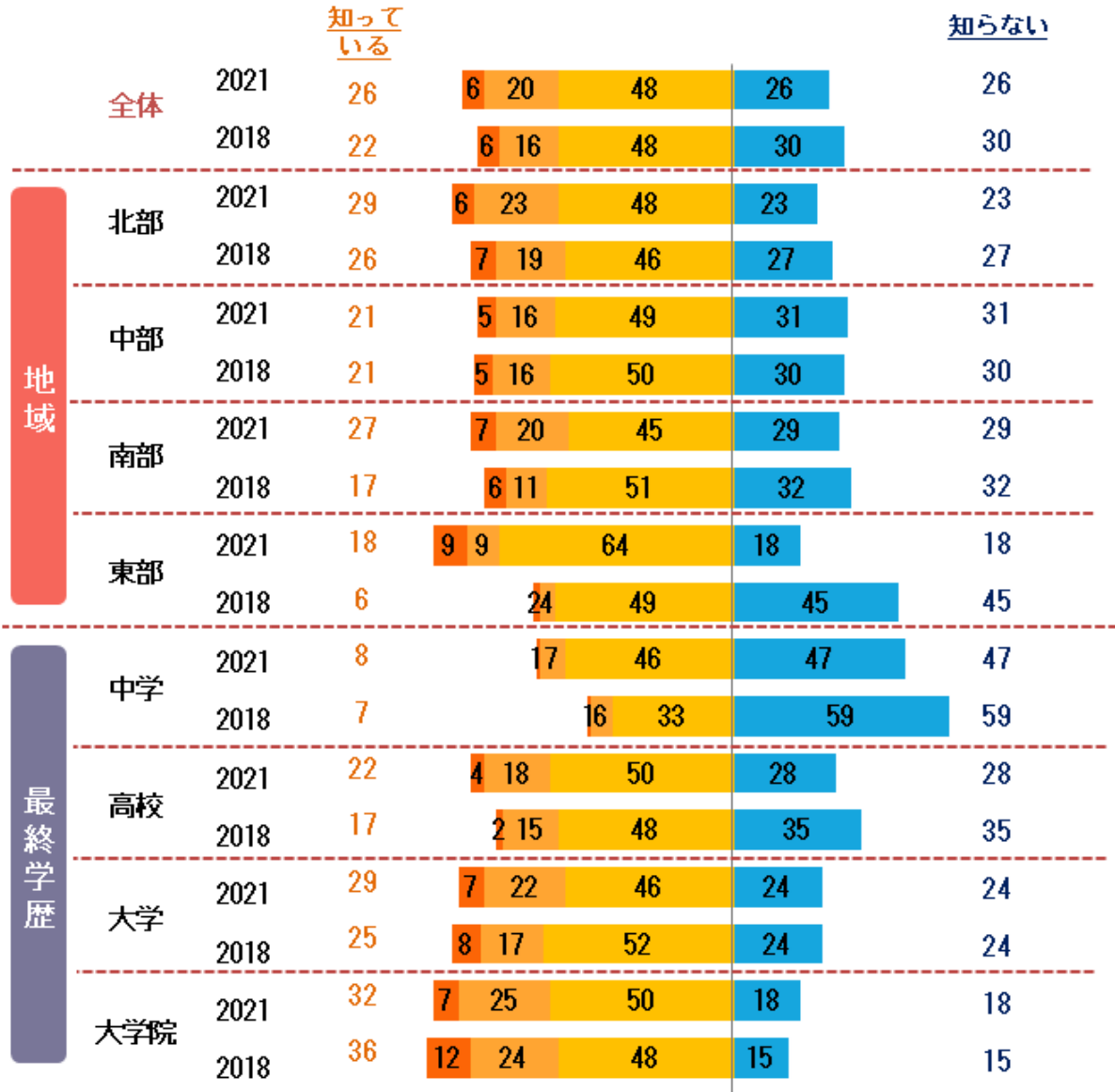
(三) 日本台湾交流協会の知名度

問 10：日台交流における日本側の窓口機関である（公益財団法人）日本台湾交流協会を知っていますか [一つ選択]。



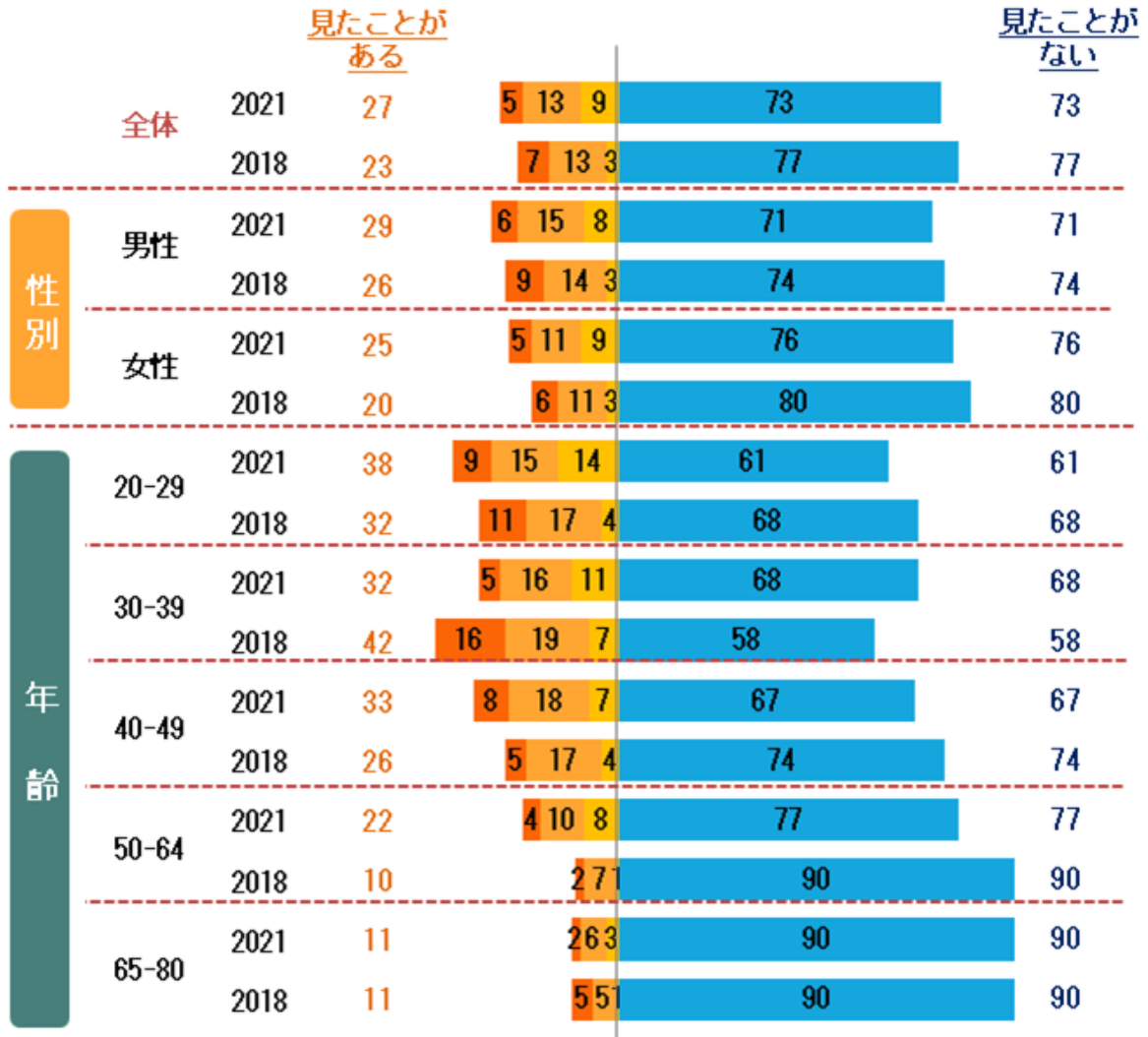
問 10：日台交流における日本側の窓口機関である（公益財団法人）日本台湾交流協会を知っていますか [一つ選択]。

■よく知っている ■知っている ■聞いたことはあるがあまり知らない ■知らない



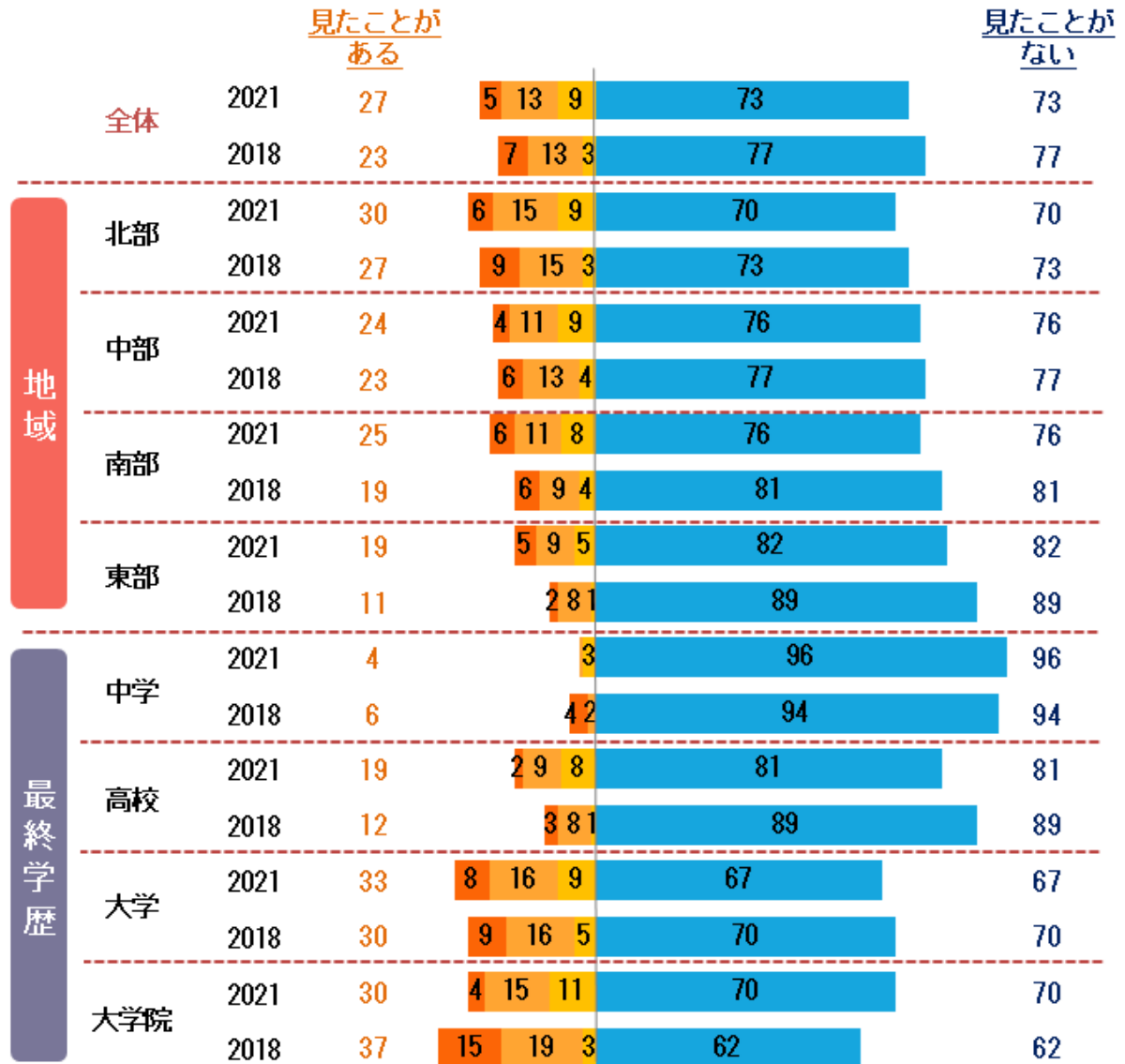
問 11：日本台湾交流協会のホームページ或いは Facebook を見たことがありますか [一つ選択]。

- ホームページ及びFacebookの両方とも見たことがある
- ホームページは見たことがある
- Facebookは見たことがある
- 見たことがない



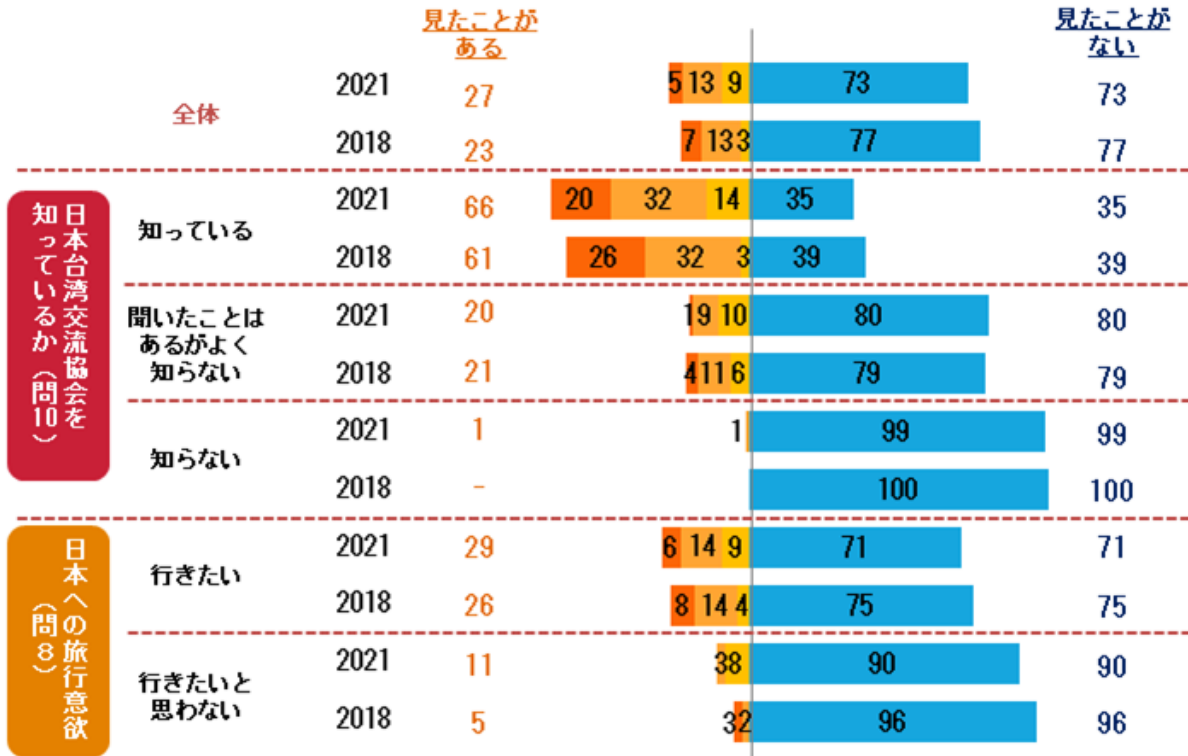
問 11：日本台湾交流協会のホームページ或いは Facebook を見たことがありますか [一つ選択]。

- ホームページ及びFacebookの両方とも見たことがある
- ホームページは見たことがある
- Facebookは見たことがある
- 見たことがない



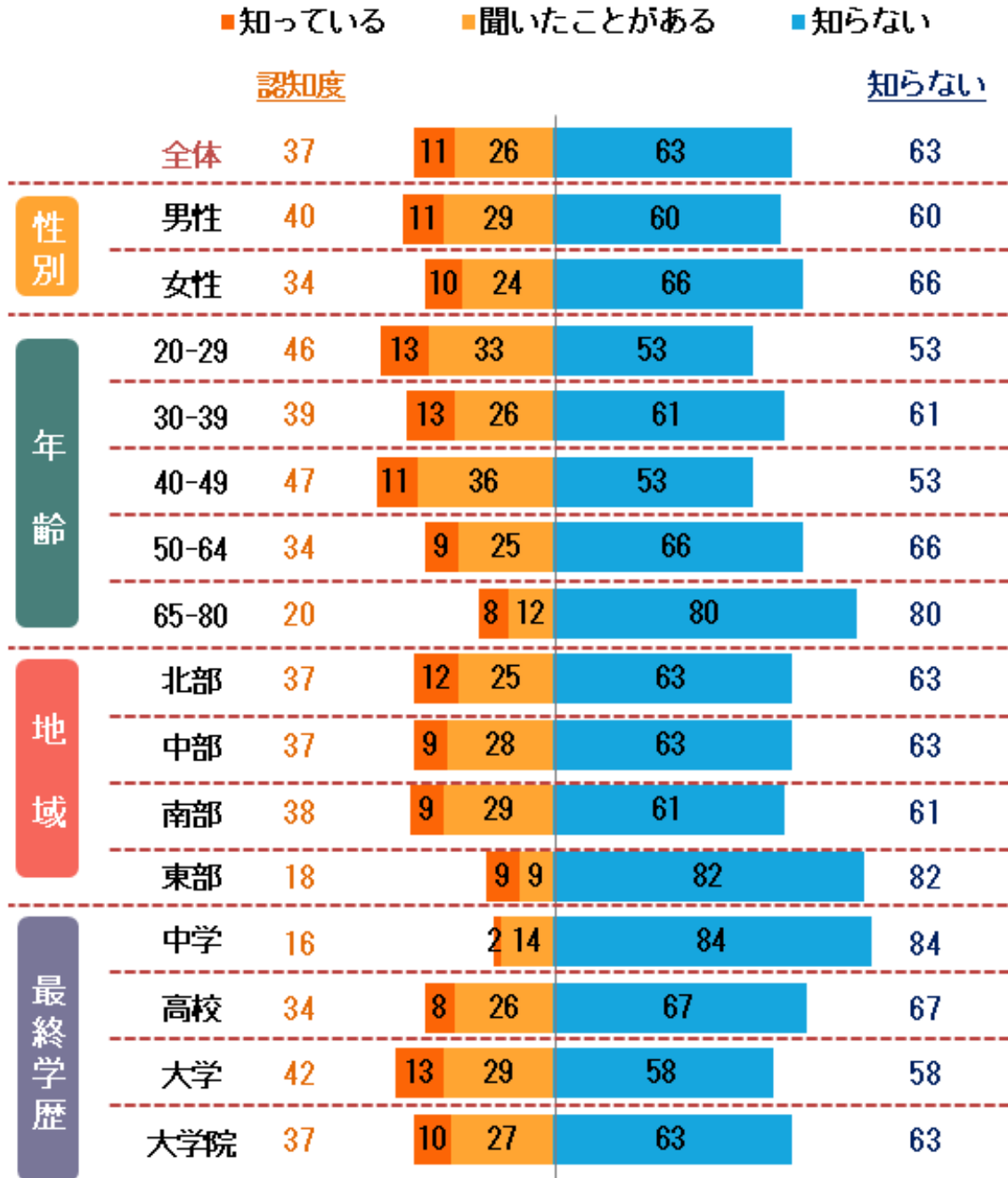
問 11：日本台湾交流協会のホームページ或いは Facebook を見たことがありますか [一つ選択]。

- ホームページ及びFacebookの両方とも見たことがある
- ホームページは見たことがある
- Facebookは見たことがある
- 見たことがない



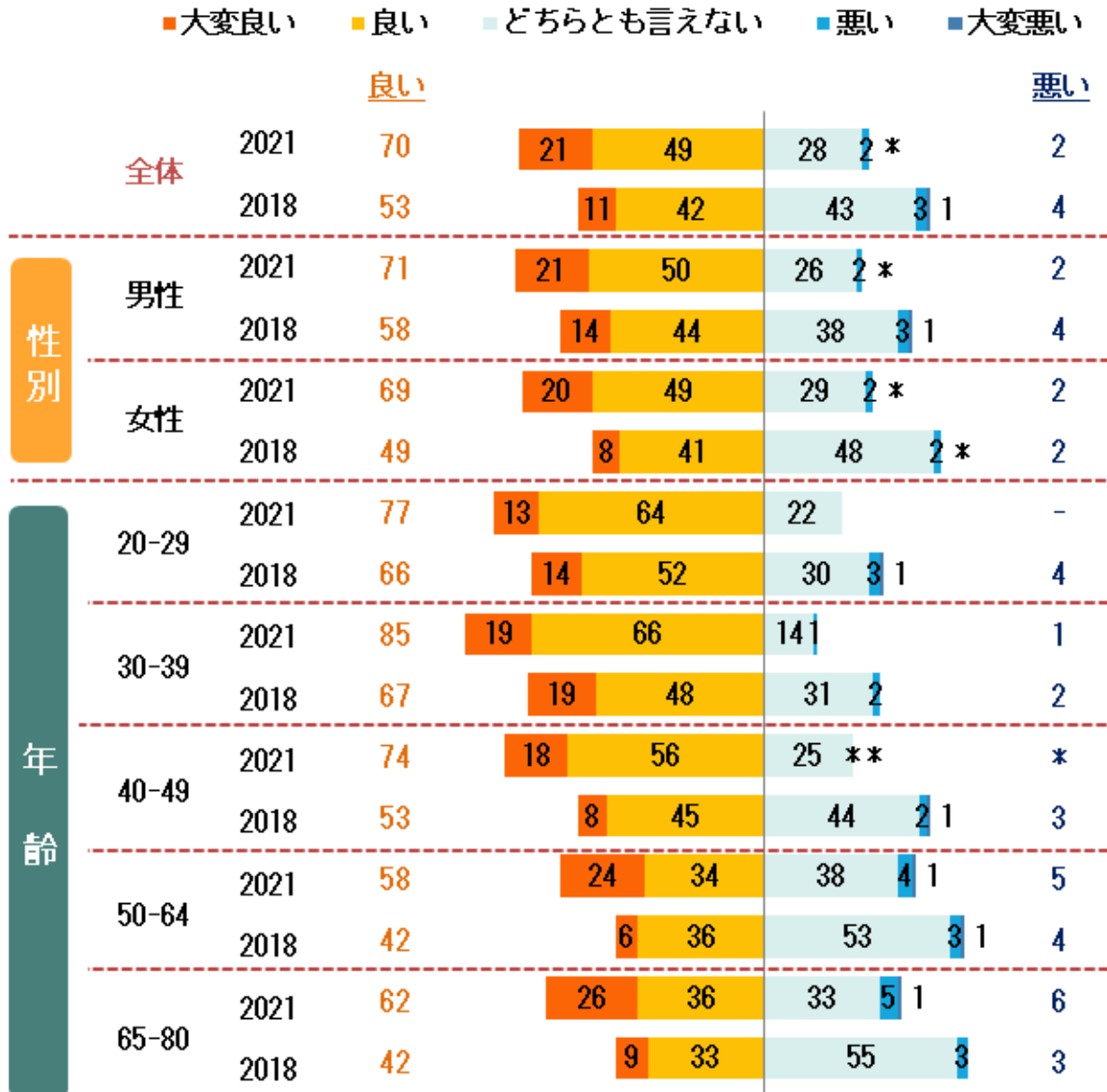
問 12：日本台湾交流協会が「日台友情」シリーズという広報活動を展開していることを知っていますか [一つ選択]。

※2021年度の新規設問。

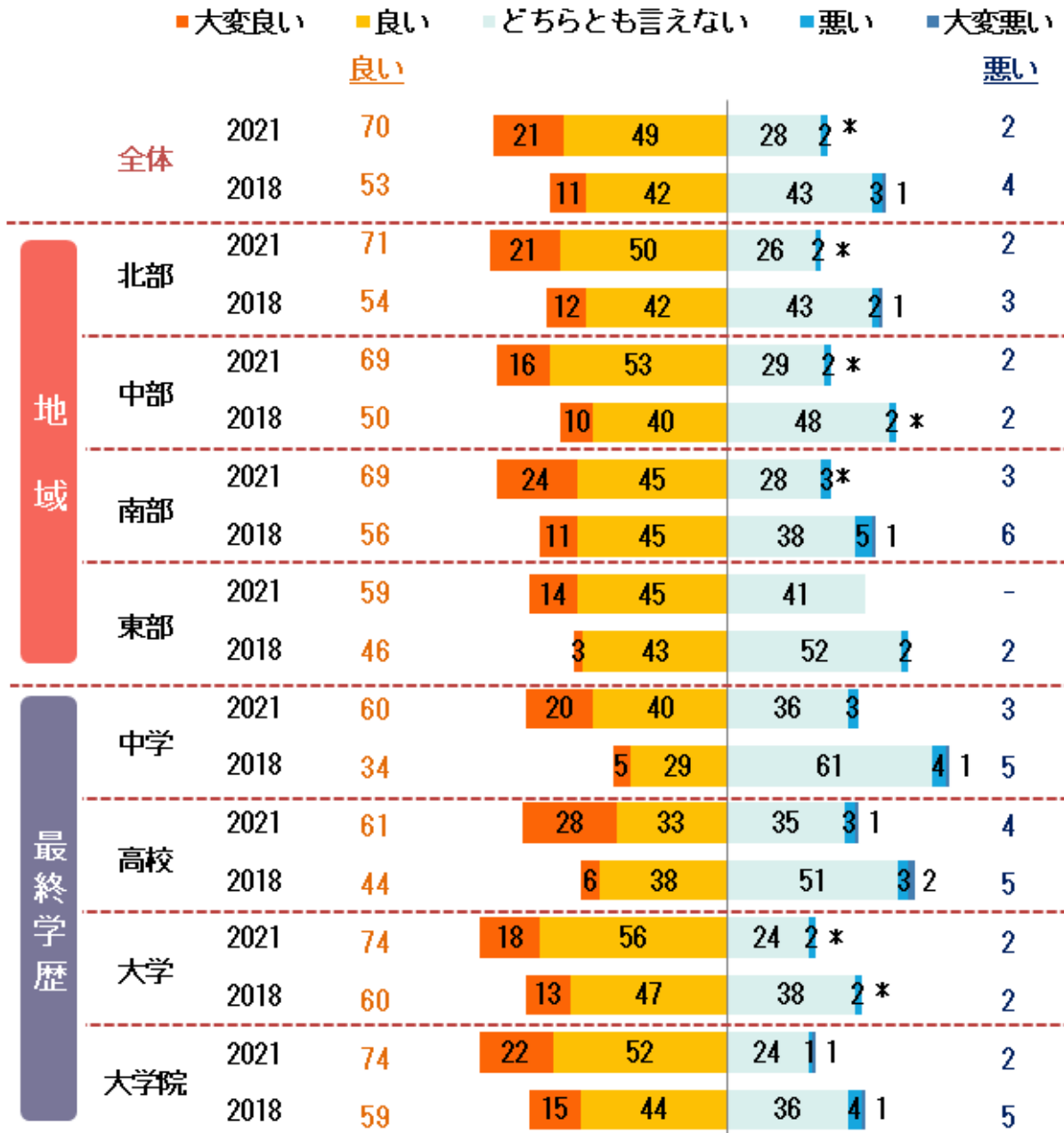


(四) 日台関係

問 13：現在の日台関係をどう思いますか [一つ選択]。

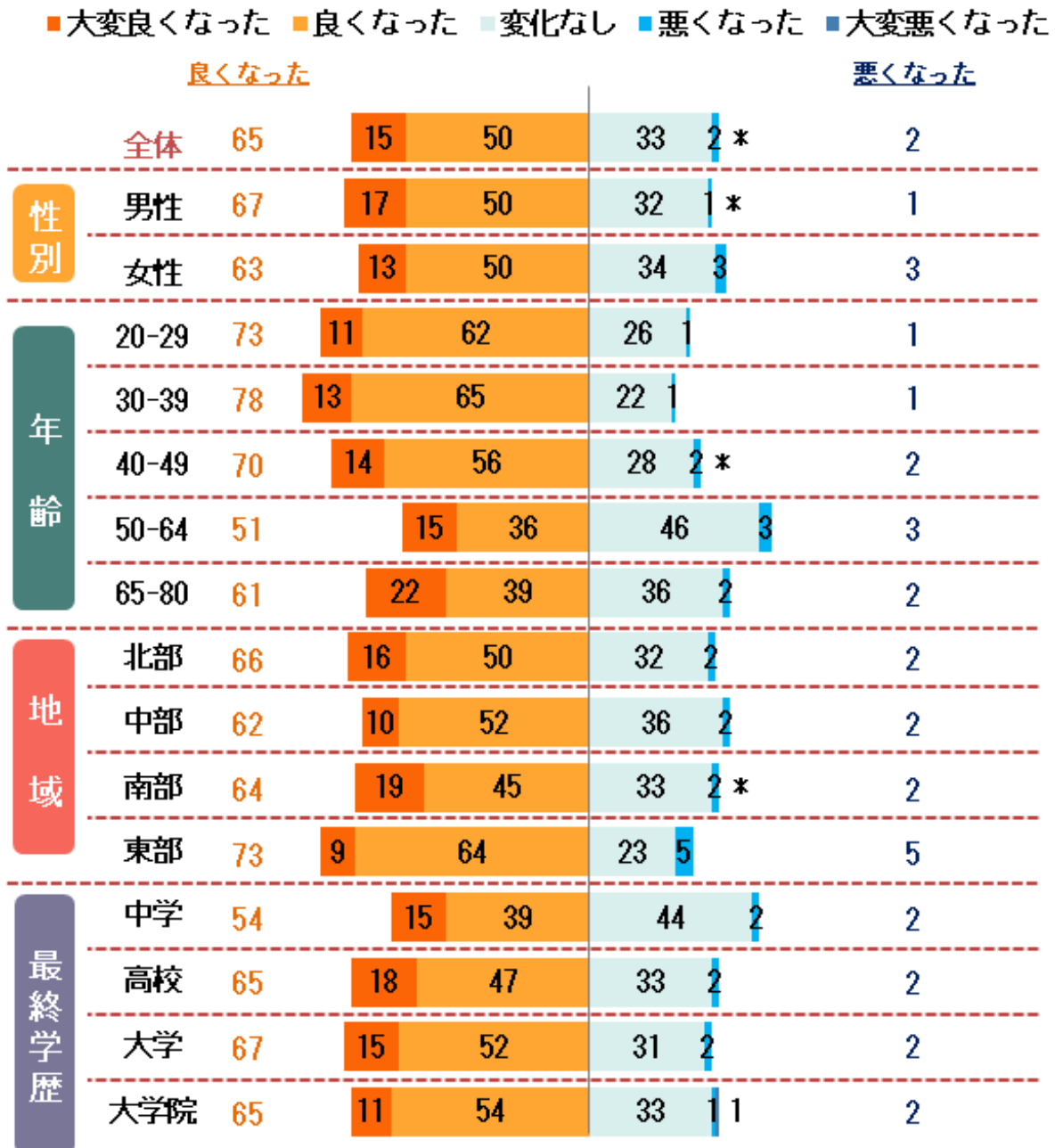


問 13：現在の日台関係をどう思いますか [一つ選択]。



問 14：現在の日台関係は以前と比べてどう変化していると思いますか
[一つ選択]。

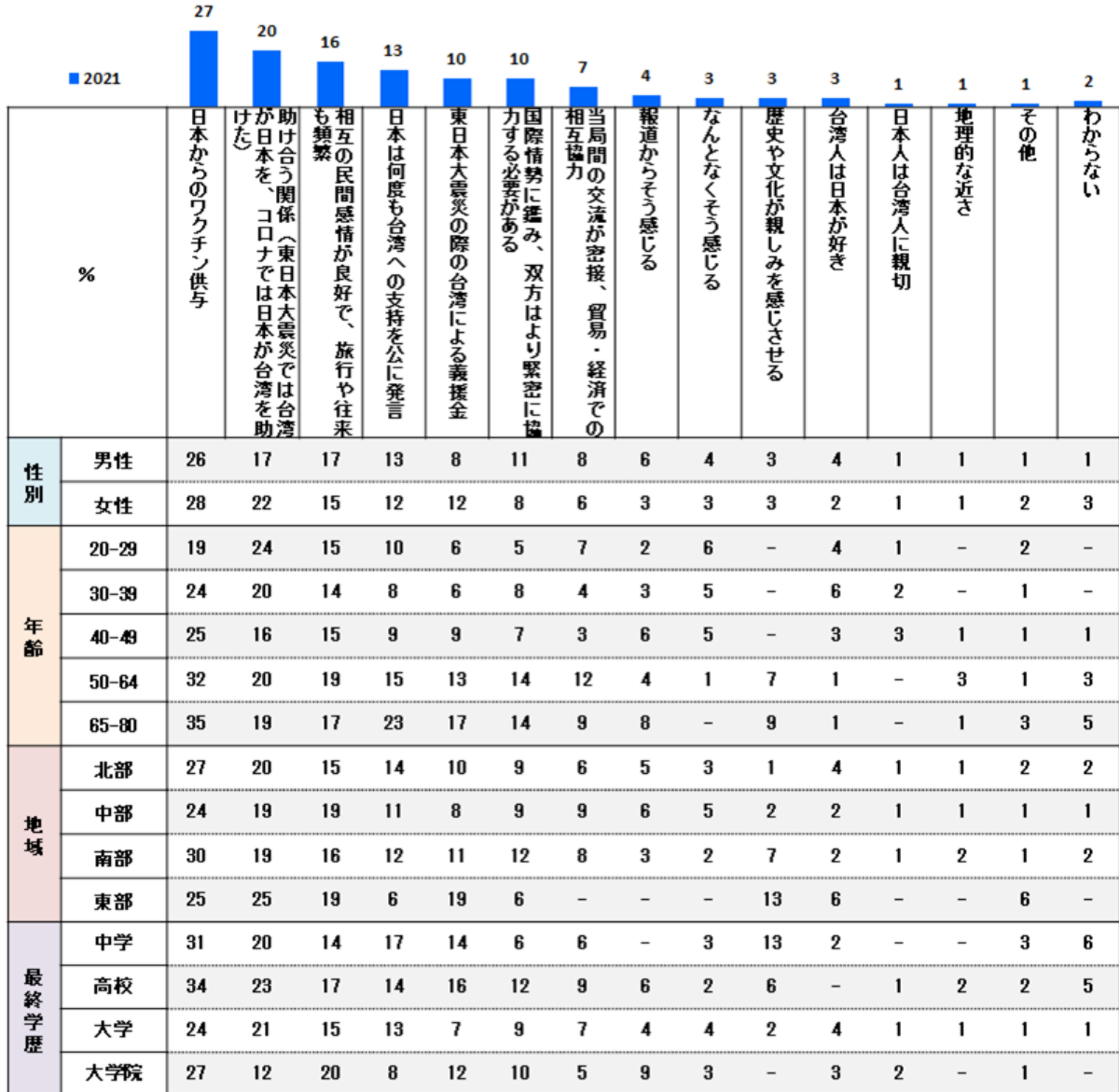
※2021年度の新規設問。



問 15-1：現在の日台関係について、なぜ以前より良くなったと考えますか [自由回答]。

※2021 年度の新規設問。

※問 14 で「大変よくなった」、「良くなった」とした回答者のみ。



問 15-2 : 現在の日台関係について、なぜ以前より悪くなったと考えますか [自由回答]。

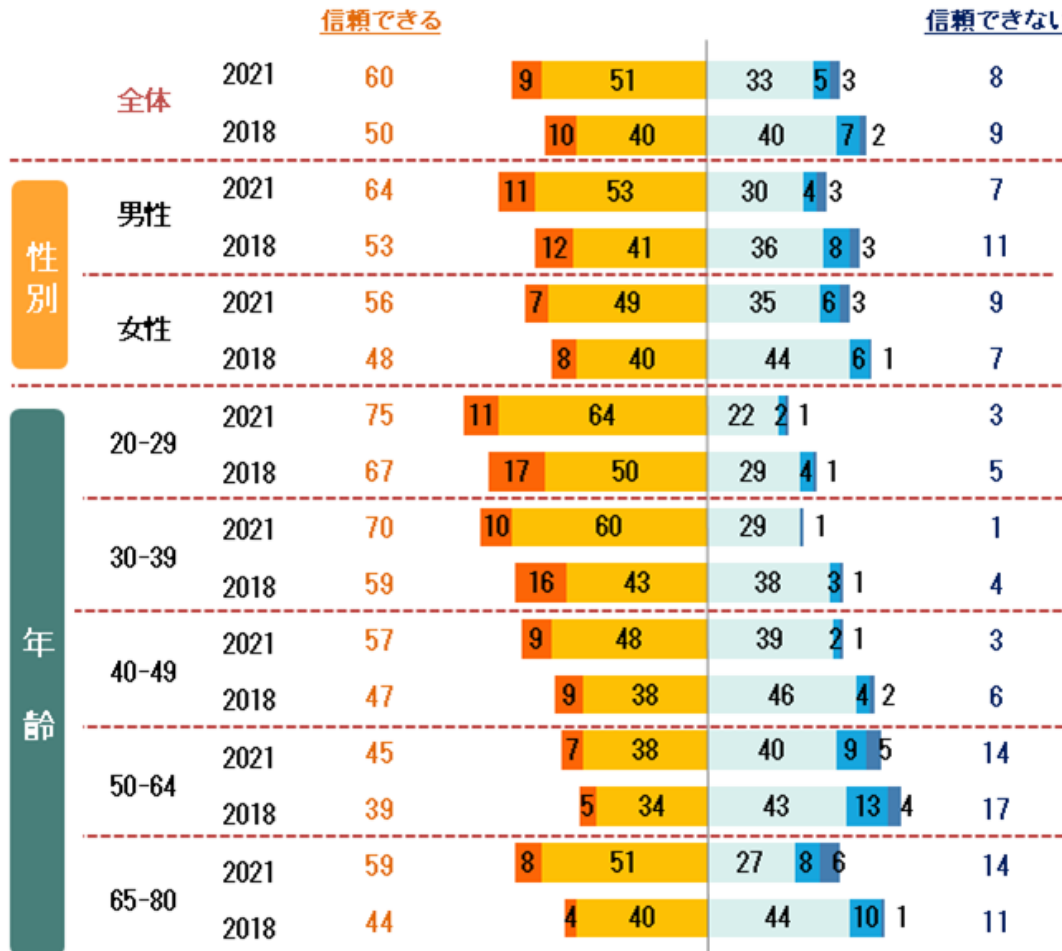
※2021 年度の新規設問。

※問 14 で「大変悪くなった」、「悪くなった」とした回答者のみ。

		■ 2021								
%		14	14	14	9	9	5	23	14	
		食品及び処理水関連の問題	両岸問題において日本は依然中国寄り	尖閣諸島や漁業等、政治・経済面で衝突がある	現在の交流は政治的な利益のためではない	台湾を二等国として扱っている	なんとなくそう感じる	その他	わからない	
性別	男性	13	13	13	13	13	-	25	13	
	女性	14	14	14	7	7	7	21	14	
年齢	20-29	-	-	-	-	-	-	100	-	
	30-39	-	-	-	-	-	100	-	-	
	40-49	20	20	-	-	20	-	40	-	
	50-64	20	10	30	-	-	-	10	30	
	65-80	-	25	-	50	25	-	-	-	
地域	北部	22	22	11	11	22	-	11	-	
	中部	-	-	-	-	-	-	75	25	
	南部	13	13	25	13	-	-	13	25	
	東部	-	-	-	-	-	100	-	-	
最終学歴	中学	-	-	50	-	50	-	-	-	
	高校	25	-	-	25	-	-	25	25	
	大学	8	15	15	-	8	8	31	15	
	大学院	33	33	-	33	-	-	-	-	

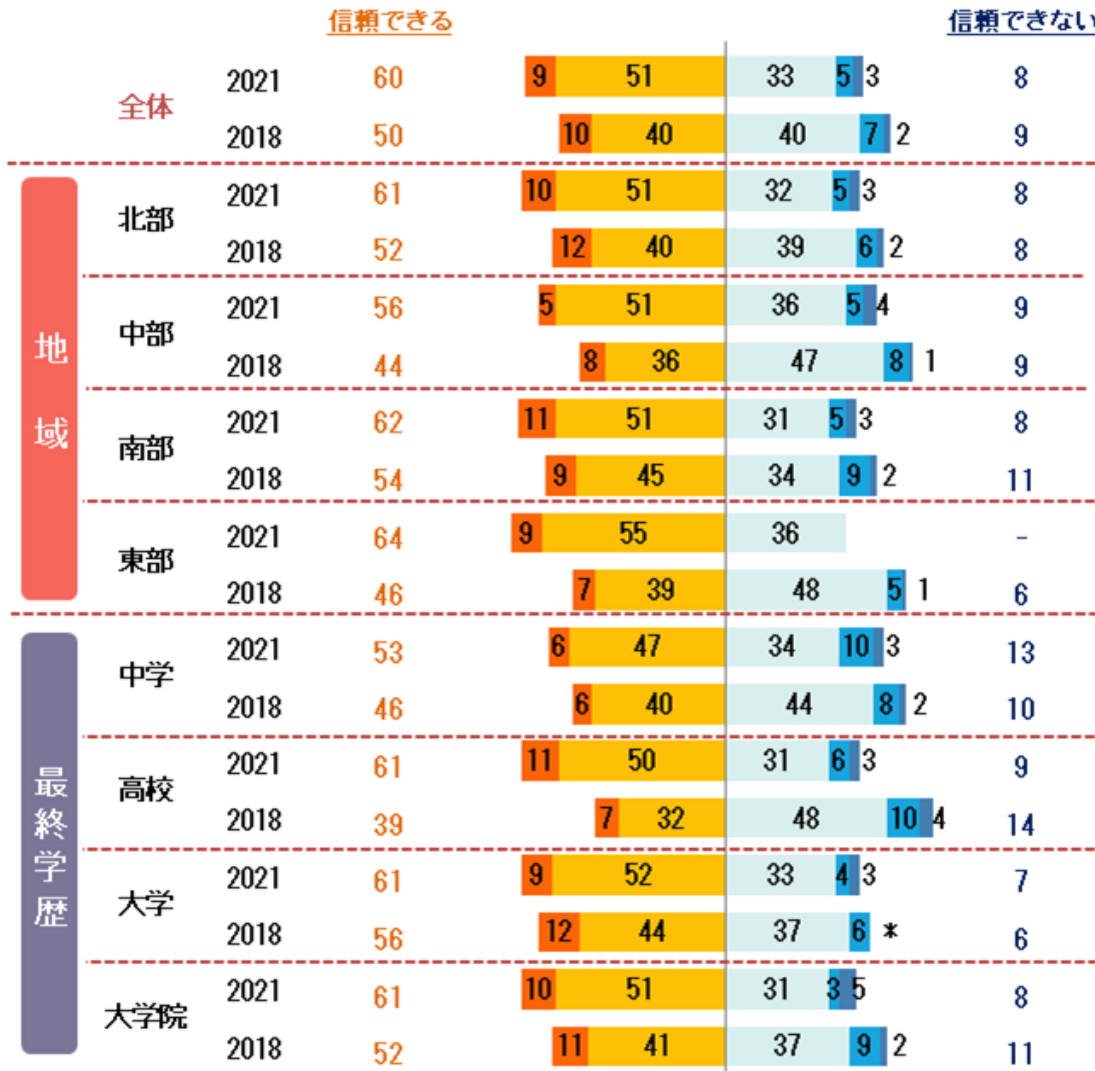
問 16：日本は信頼できる国と考えますか [一つ選択]。

■非常に信頼できる ■信頼できる ■どちらとも言えない ■信頼できない ■非常に信頼できない



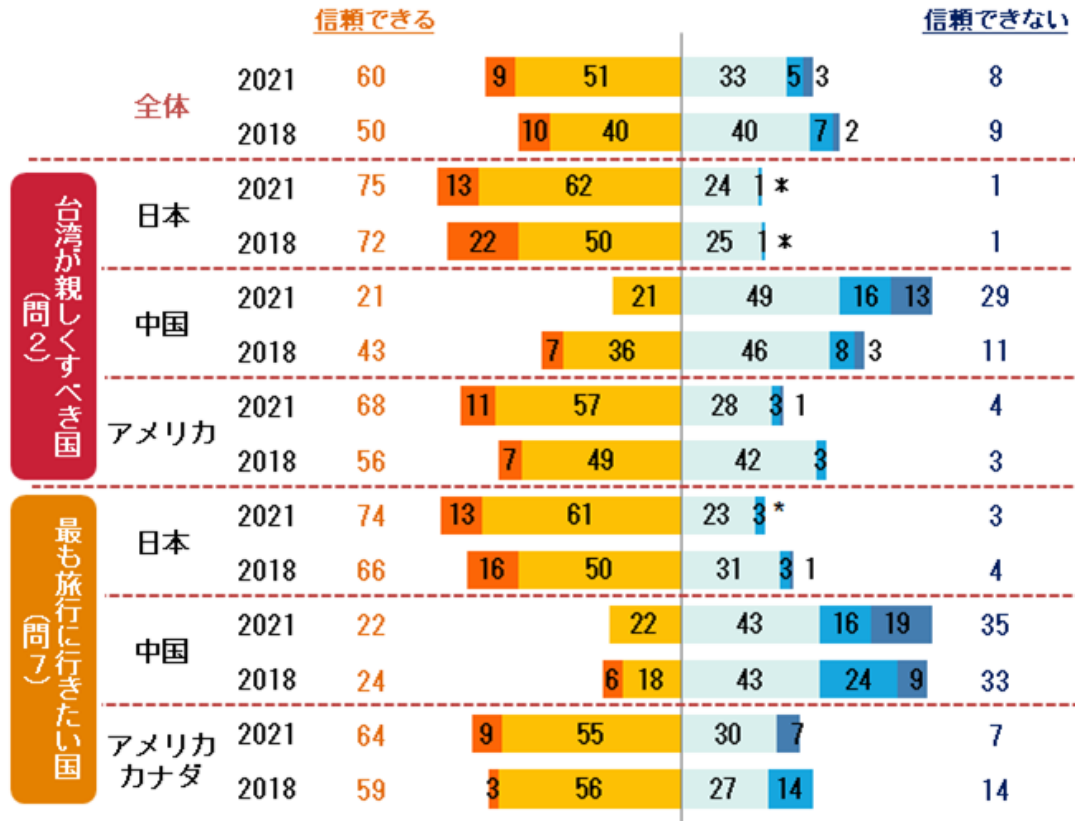
問 16：日本は信頼できる国と考えますか [一つ選択]。

■非常に信頼できる ■信頼できる ■どちらとも言えない ■信頼できない ■非常に信頼できない



問 16：日本は信頼できる国と考えますか [一つ選択]。

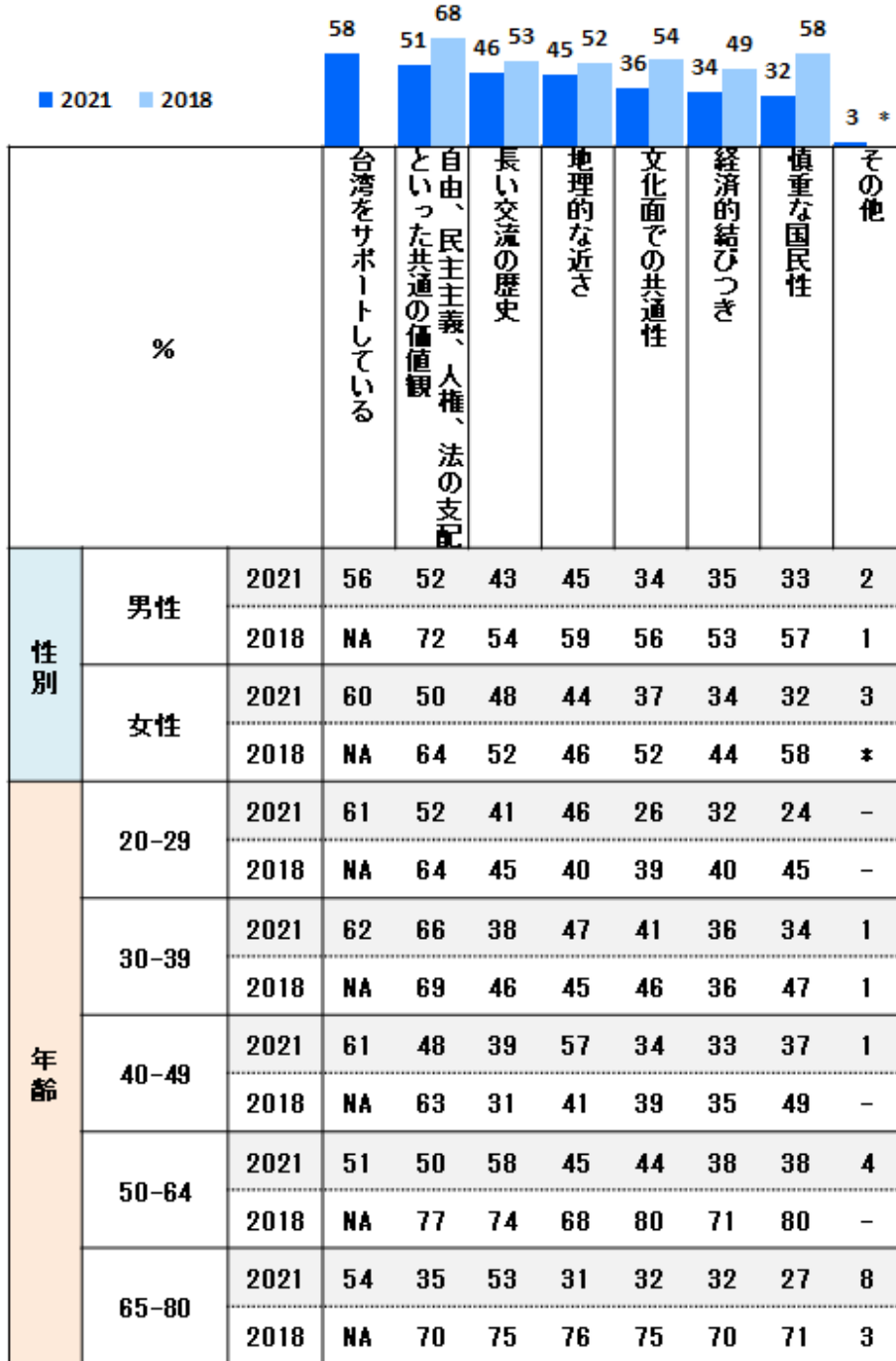
■非常に信頼できる ■信頼できる ■どちらとも言えない ■信頼できない ■非常に信頼できない



問 17-1：なぜ日本は（非常に）信頼できる国であると考えますか [複数選択可]。

※問 16 で「非常に信頼できる」、「信頼できる」とした回答者のみ。

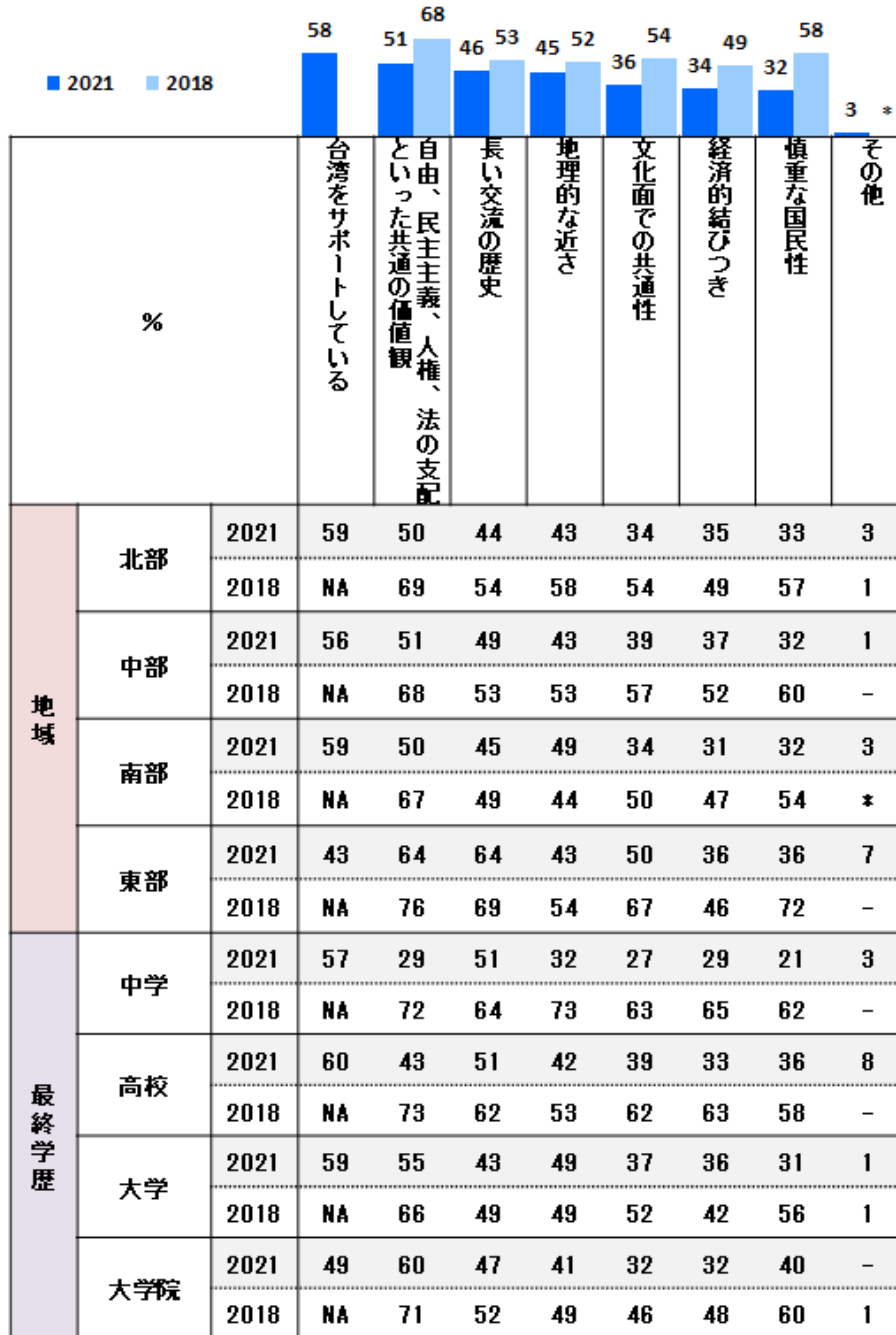
※「台湾をサポートしている」は 2021 年度の新規選択肢。



問 17-1：なぜ日本は（非常に）信頼できる国であると考えますか [複数選択可]。

※問 16 で「非常に信頼できる」、「信頼できる」とした回答者のみ。

※「台湾をサポートしている」は 2021 年度の新規選択肢。

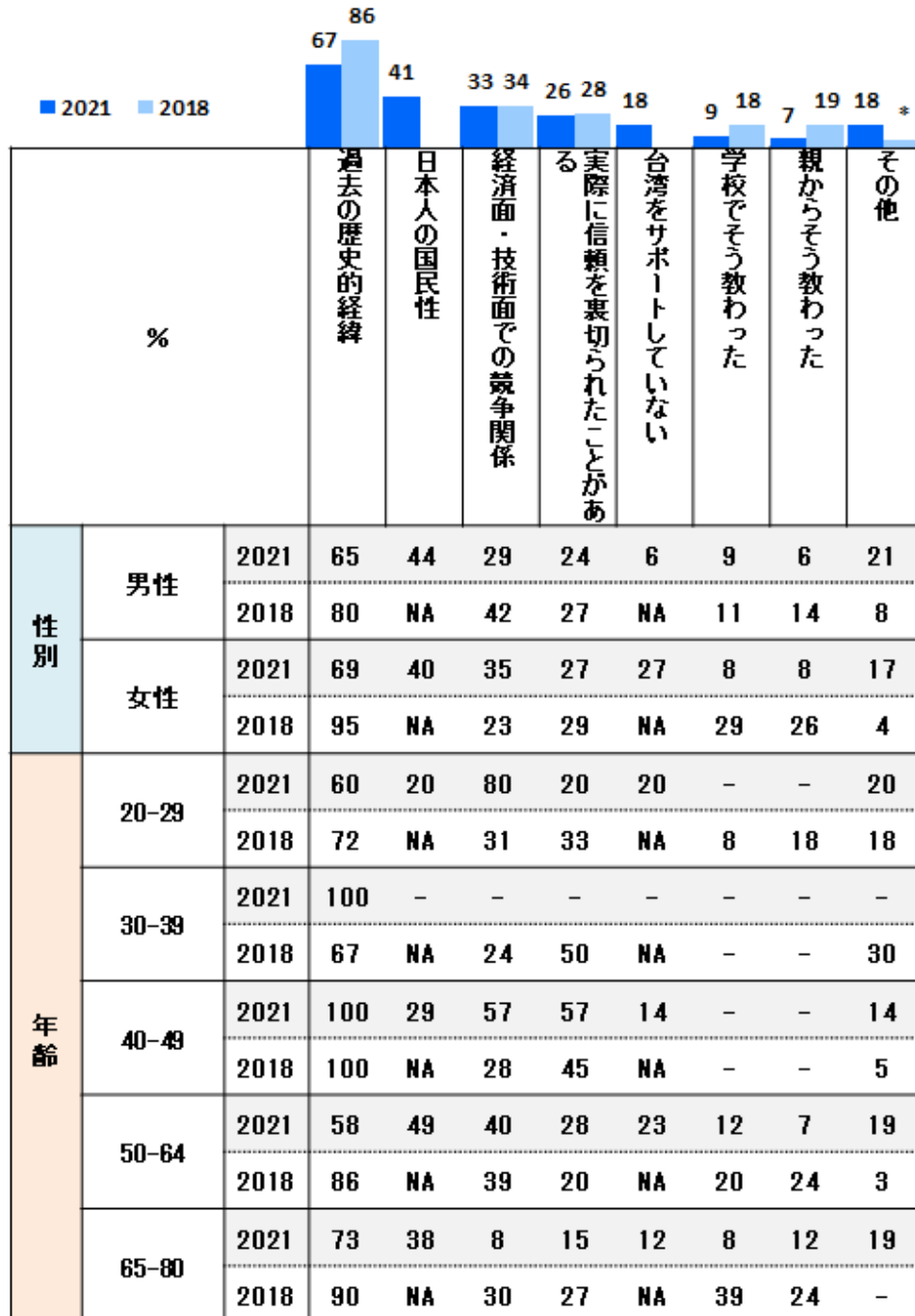


問 17-2：なぜ日本は（非常に）信頼できない国であると考えますか
[複数選択可能]。

※問 16 で「非常に信頼できない」、「信頼できない」とした回答者のみ。

※「台湾をサポートしていない」は 2021 年度の新規選択肢。

※「日本人の国民性」は、2018 年度選択肢では「文化面での警戒心」と表記。



問 17-2 : なぜ日本は (非常に) 信頼できない国であると考えますか
 [複数選択可能]。

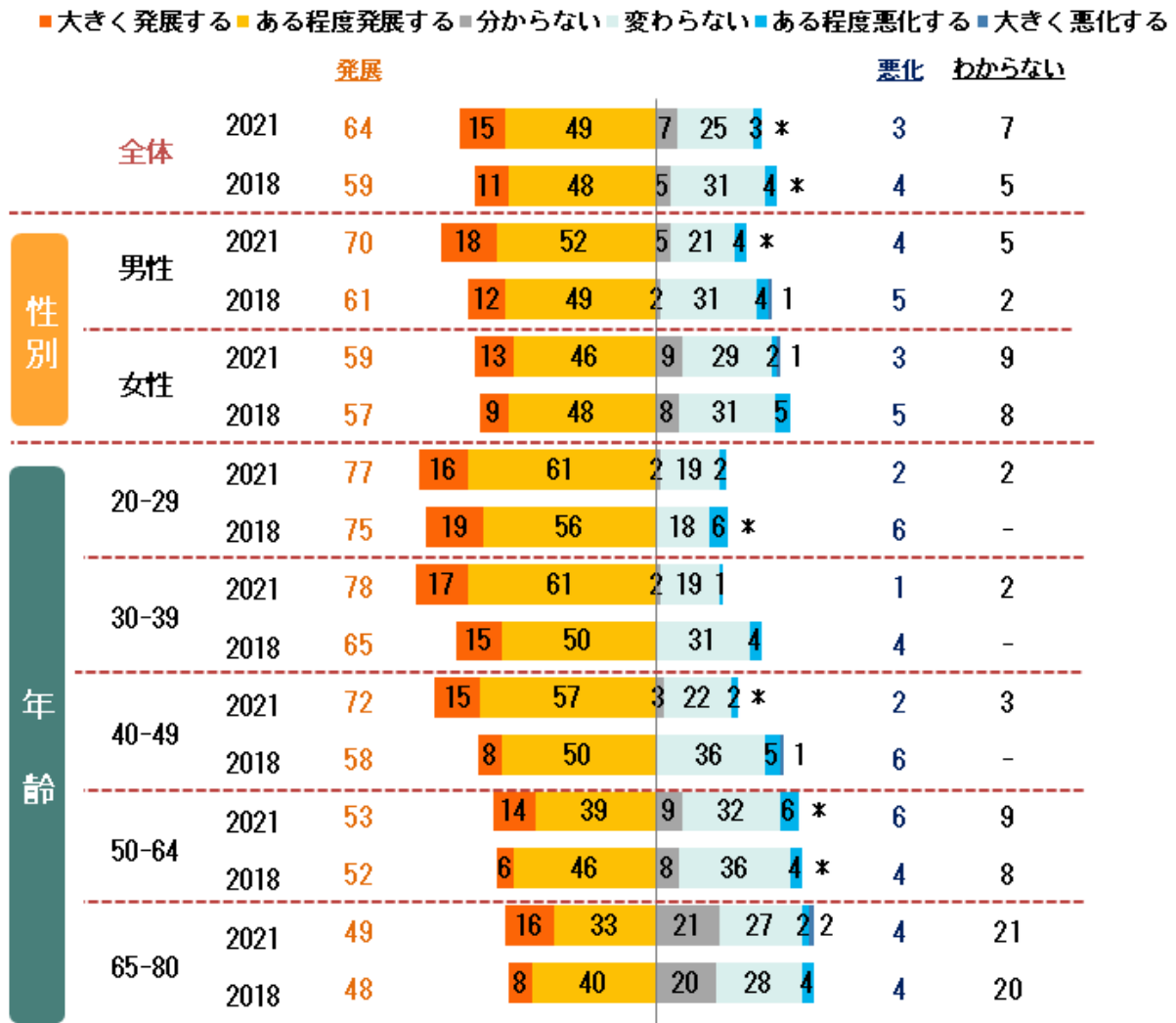
※問 16 で「非常に信頼できない」、「信頼できない」とした回答者のみ。

※「台湾をサポートしていない」は 2021 年度の新規選択肢。

※「日本人の国民性」は、2018 年度選択肢では「文化面での警戒心」と表記。

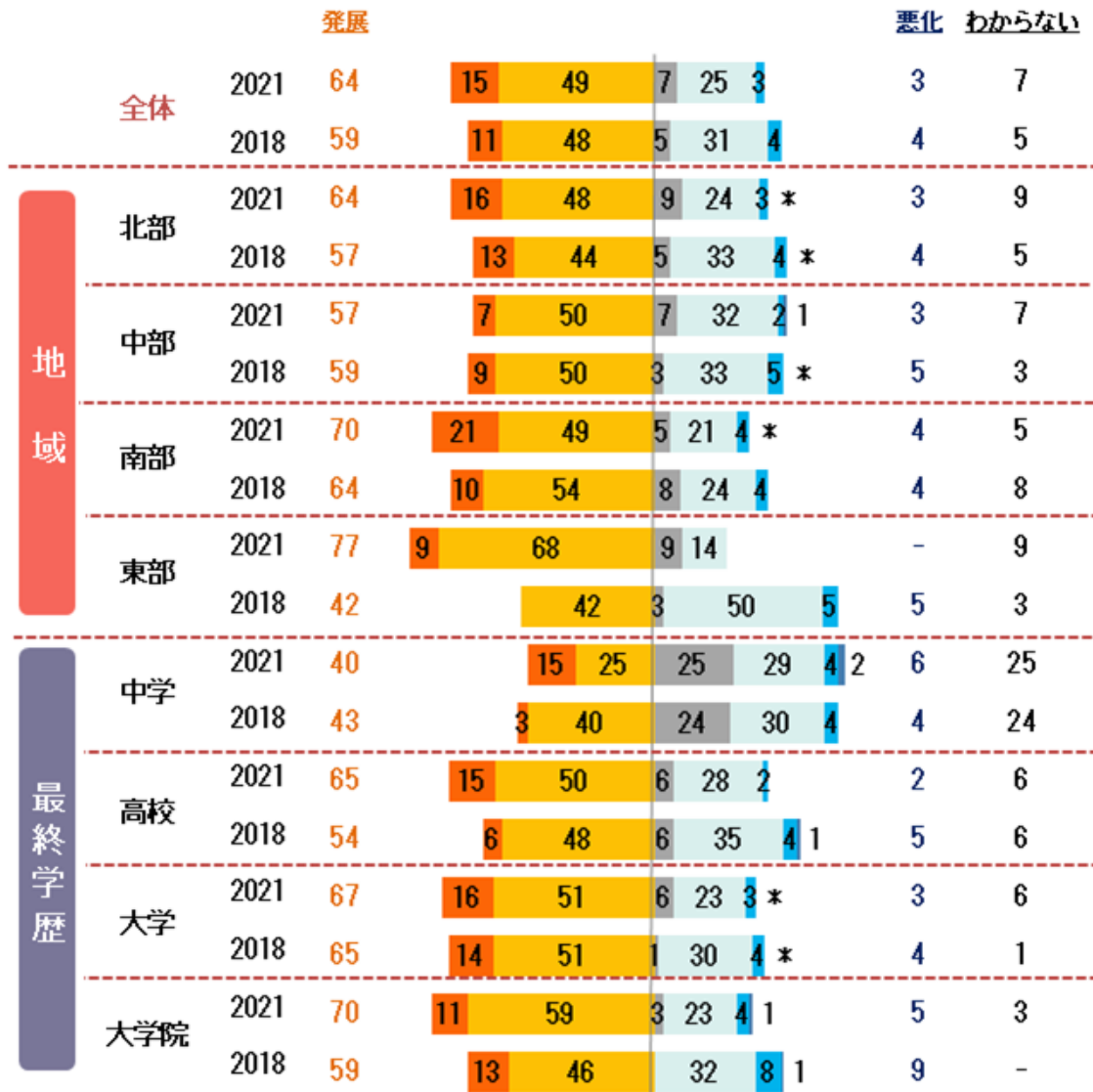


問 18：日本と台湾の関係は将来どうなると考えますか [一つ選択]。



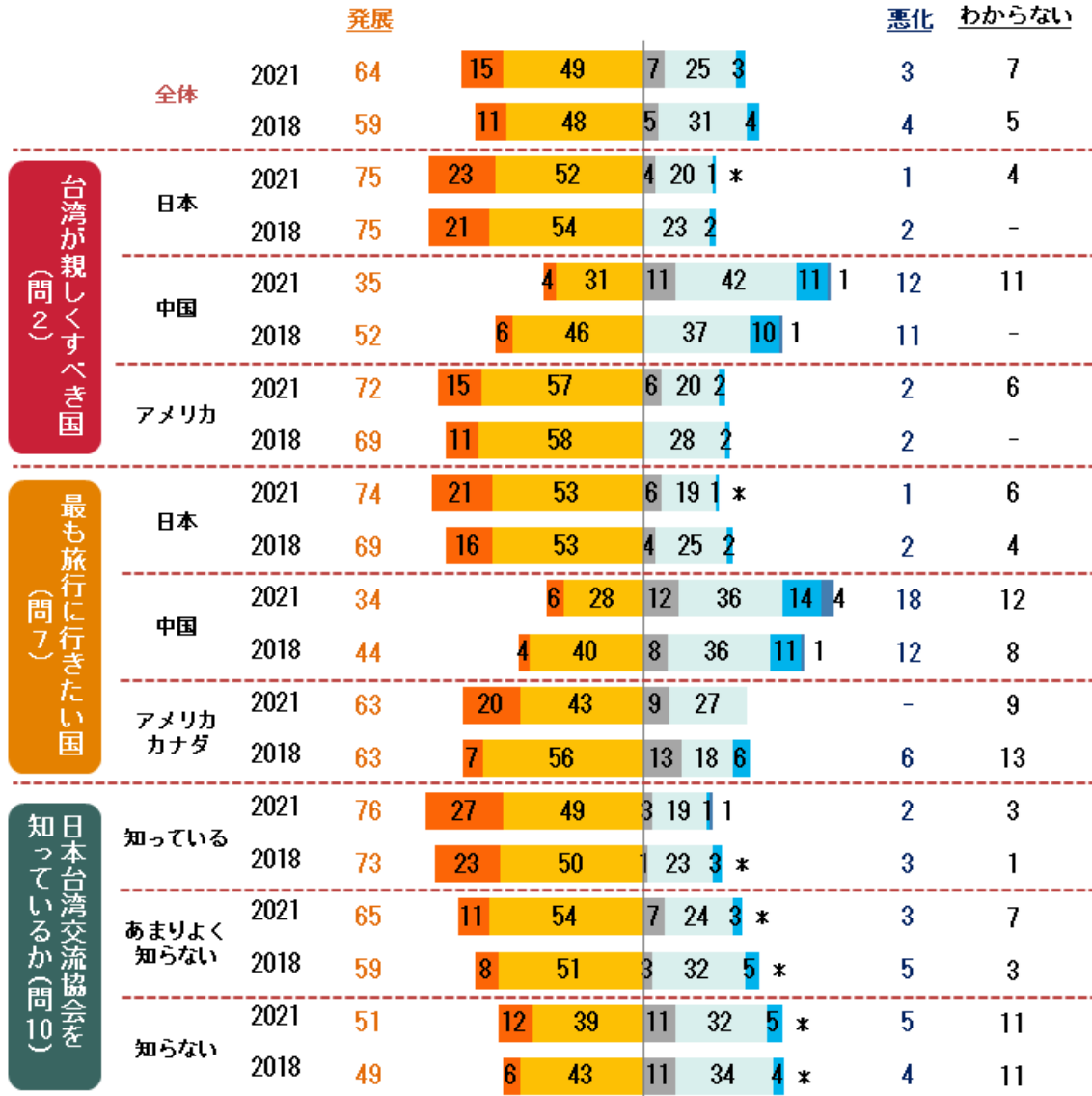
問 18：日本と台湾の関係は将来どうなると考えますか [一つ選択]。

■大きく発展する ■ある程度発展する ■分からない ■変わらない ■ある程度悪化する ■大きく悪化する



問 18：日本と台湾の関係は将来どうなると考えますか [一つ選択]。

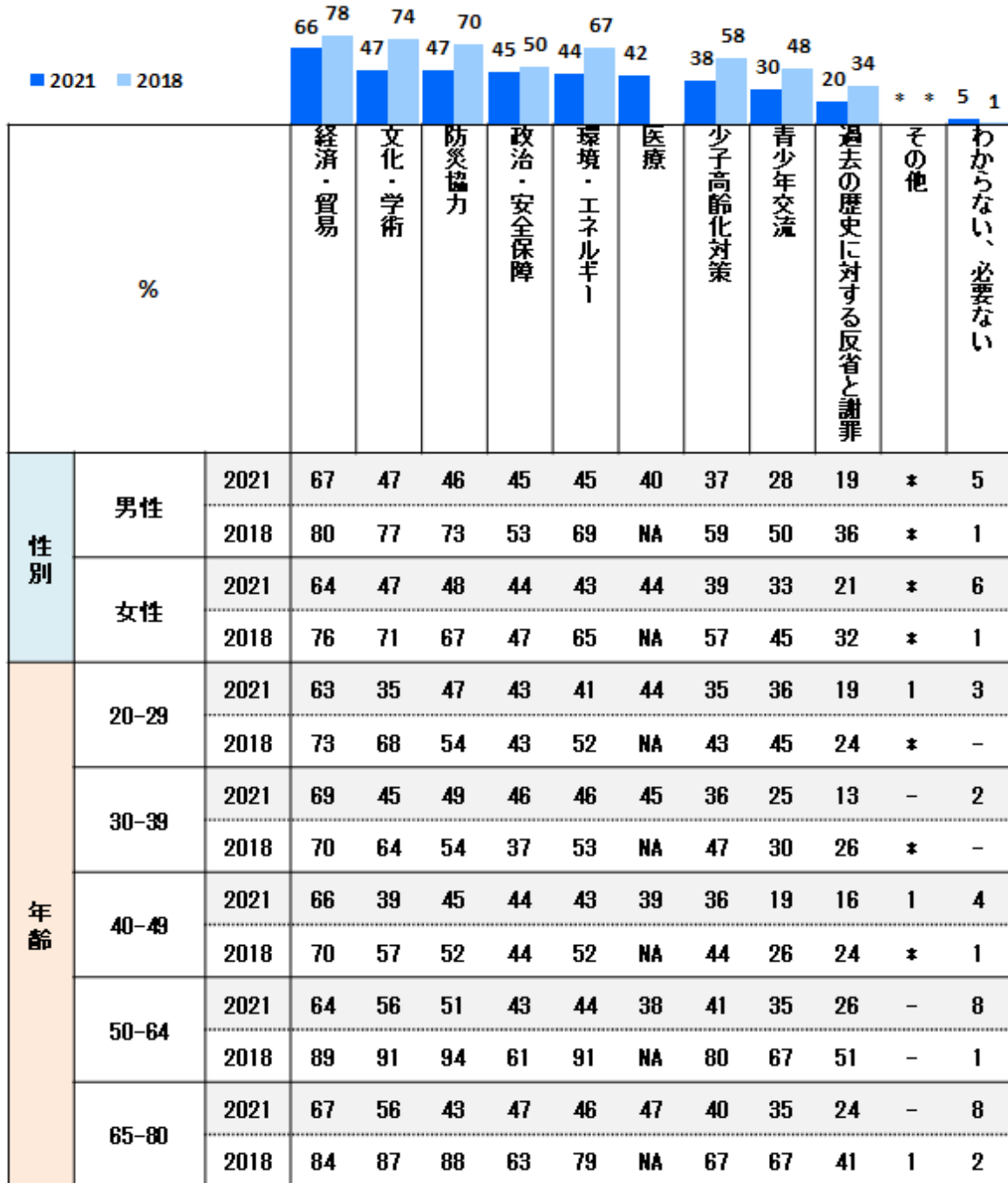
■大きく発展する ■ある程度発展する ■分からない ■変わらない ■ある程度悪化する ■大きく悪化する



問 19：日台関係発展のため、どの分野に積極的に取り組むべきと考えますか [複数選択可]。

※「医療」は 2021 年度の新規選択肢。

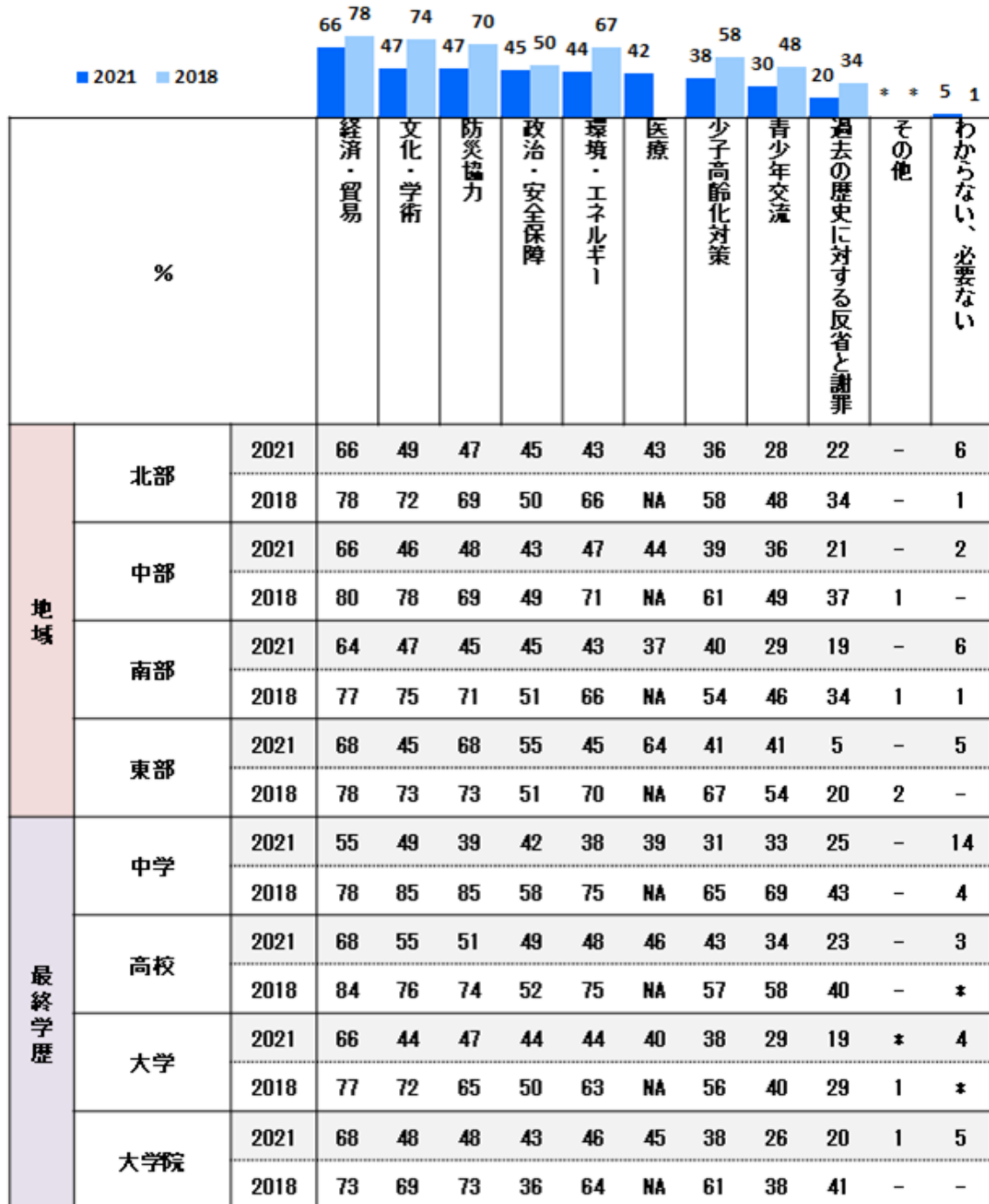
※2018 年度選択肢では末尾に「～分野での交流」と表記（例：「経済・貿易分野での交流」）。



問 19：日台関係発展のため、どの分野に積極的に取り組むべきと考えますか [複数選択可]。

※「医療」は 2021 年度の新規選択肢。

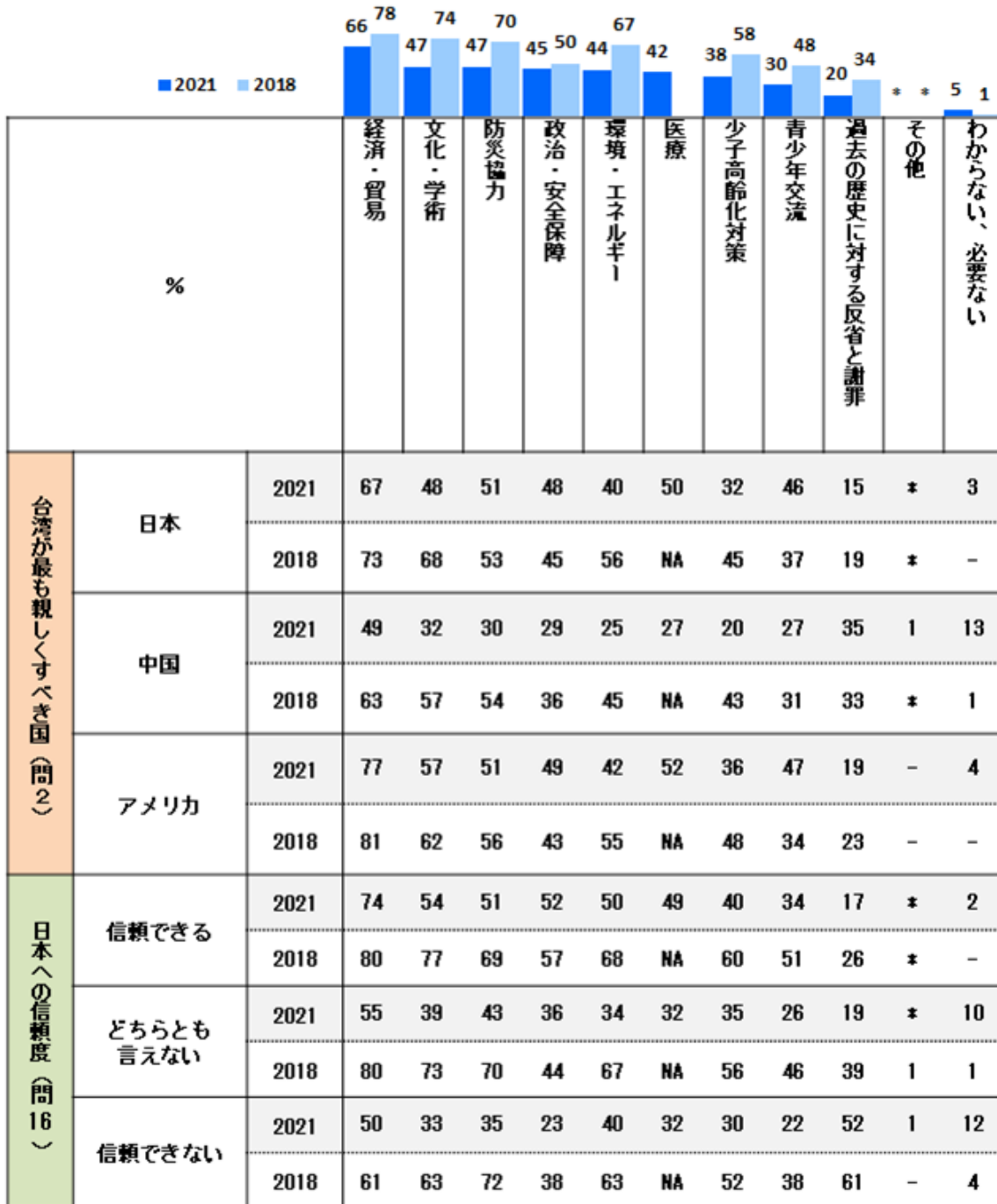
※2018 年度選択肢では末尾に「～分野での交流」と表記（例：「経済・貿易分野での交流」）。



問 19：日台関係発展のため、どの分野に積極的に取り組むべきと考えますか [複数選択可]。

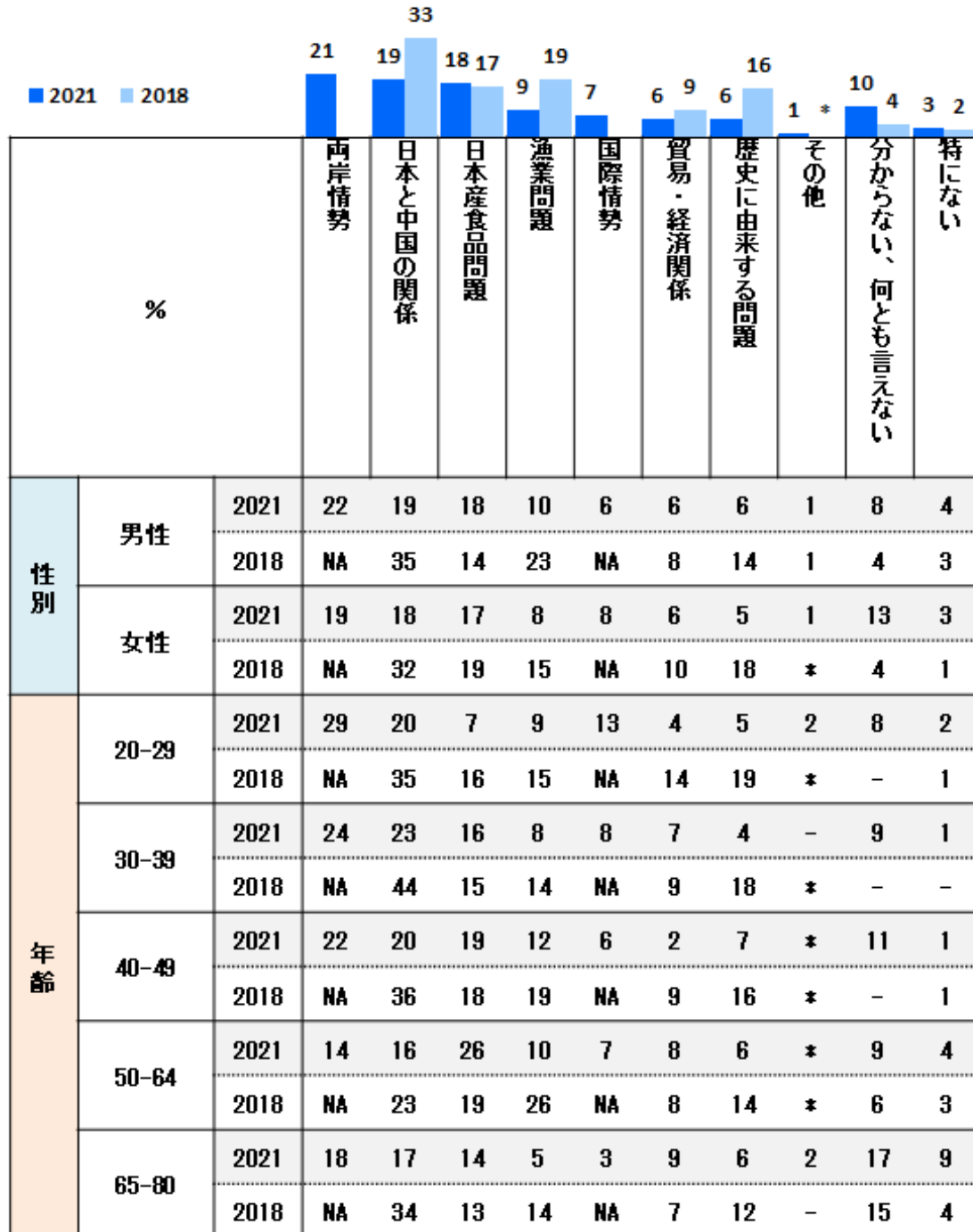
※「医療」は 2021 年度の新規選択肢。

※2018 年度選択肢では末尾に「～分野での交流」と表記（例：「経済・貿易分野での交流」）。



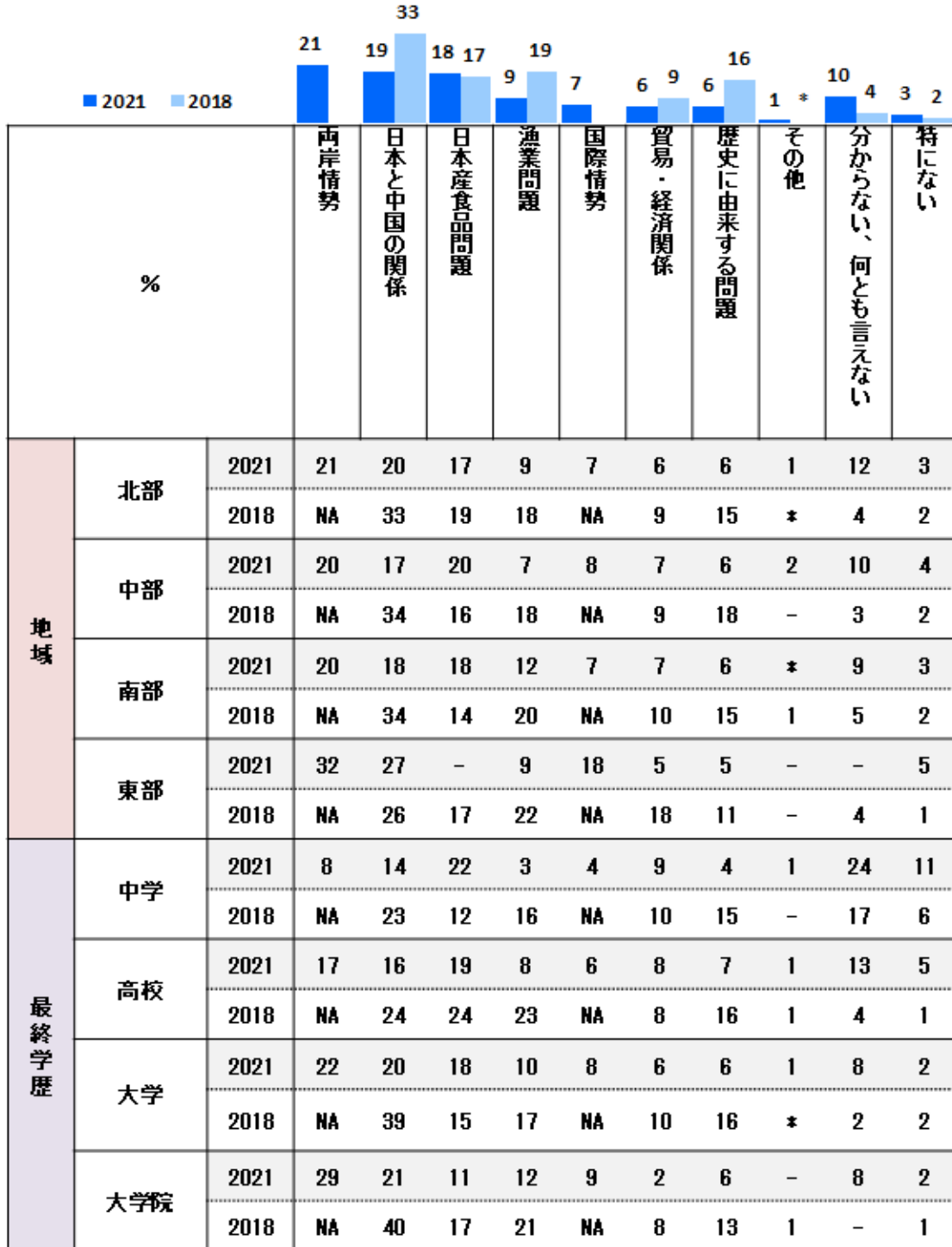
問 20：日台間で最も心配している案件は以下のどれですか [一つ選択]。

※「国際情勢」、「兩岸情勢」は 2021 年度の新規選択肢。



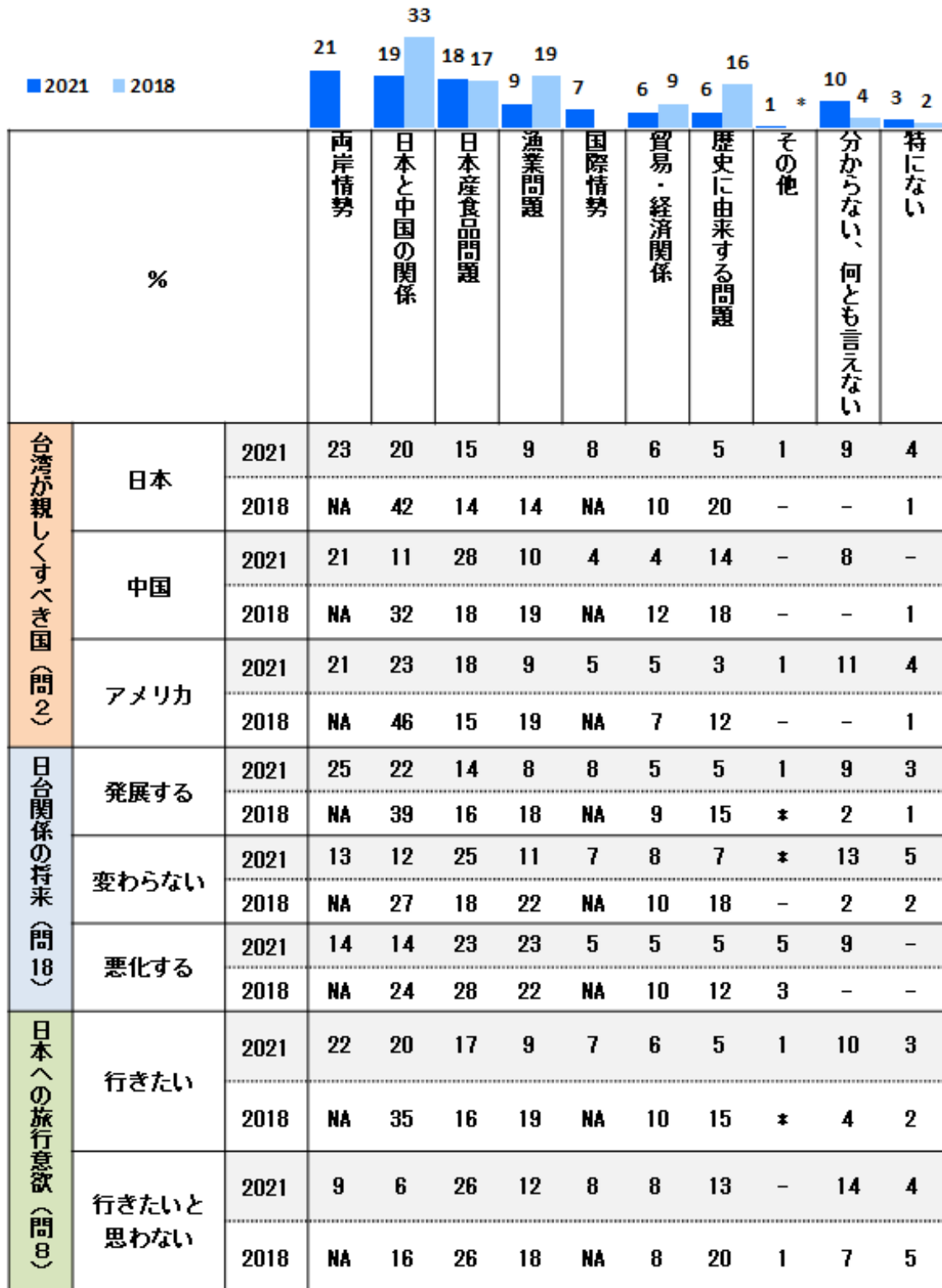
問 20：日台間で最も心配している案件は以下のどれですか [一つ選択]。

※「国際情勢」、「兩岸情勢」は 2021 年度の新規選択肢。



問 20：日台間で最も心配している案件は以下のどれですか [一つ選
択]。

※「国際情勢」、「兩岸情勢」は 2021 年度の新規選択肢。



問 21-1：問 20 にて、日台間で最も心配している案件として「兩岸情勢」を挙げられました。具体的にはどのようなことを心配していますか。

※自由回答形式。

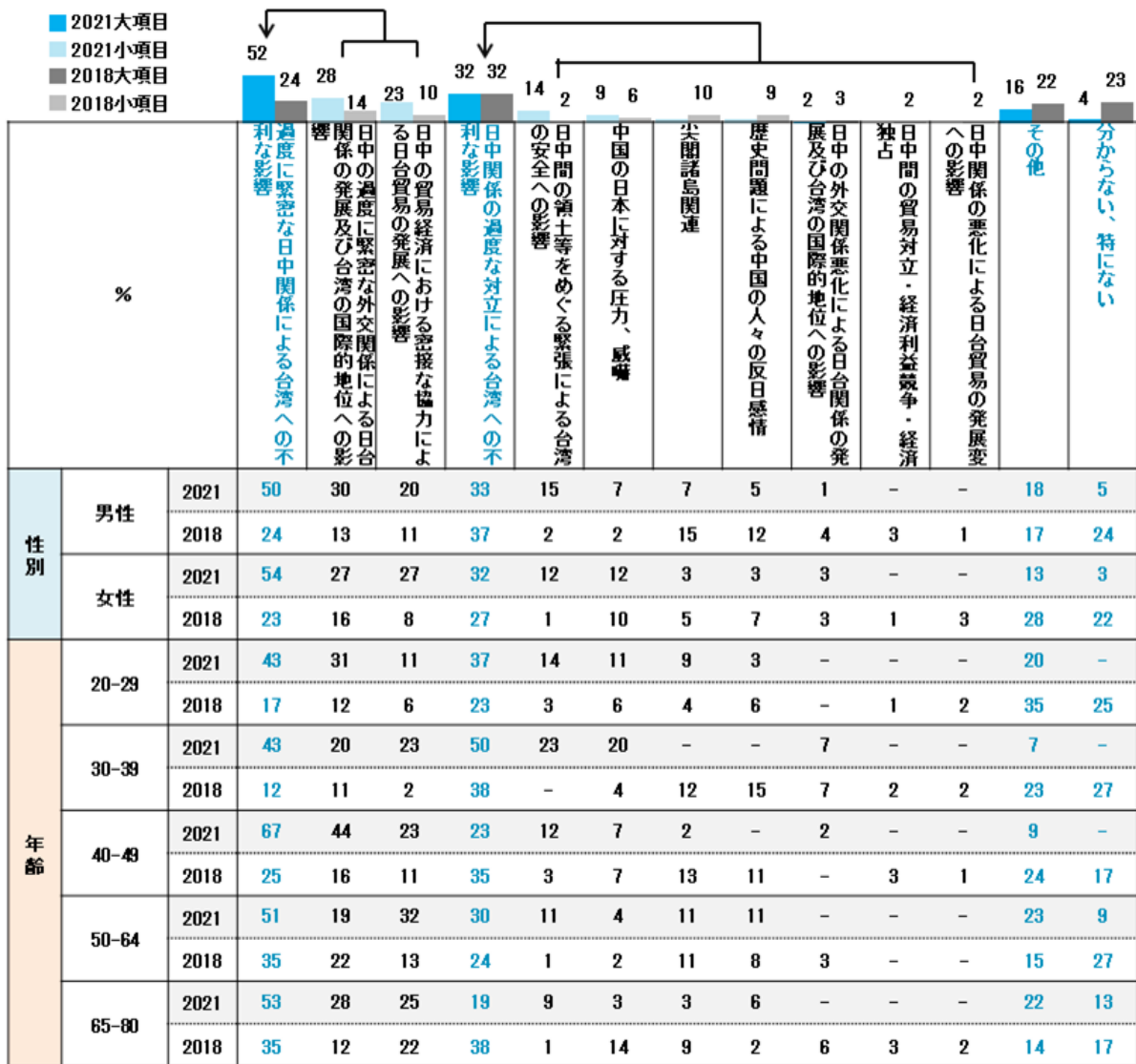
※問 20 で「兩岸情勢」とした回答者のみ。



問 21-2 : 問 20 にて、日台間で最も心配している案件として「日本と中国の関係」を挙げられましたが、具体的にはどのようなことを心配していますか。

※自由回答形式。

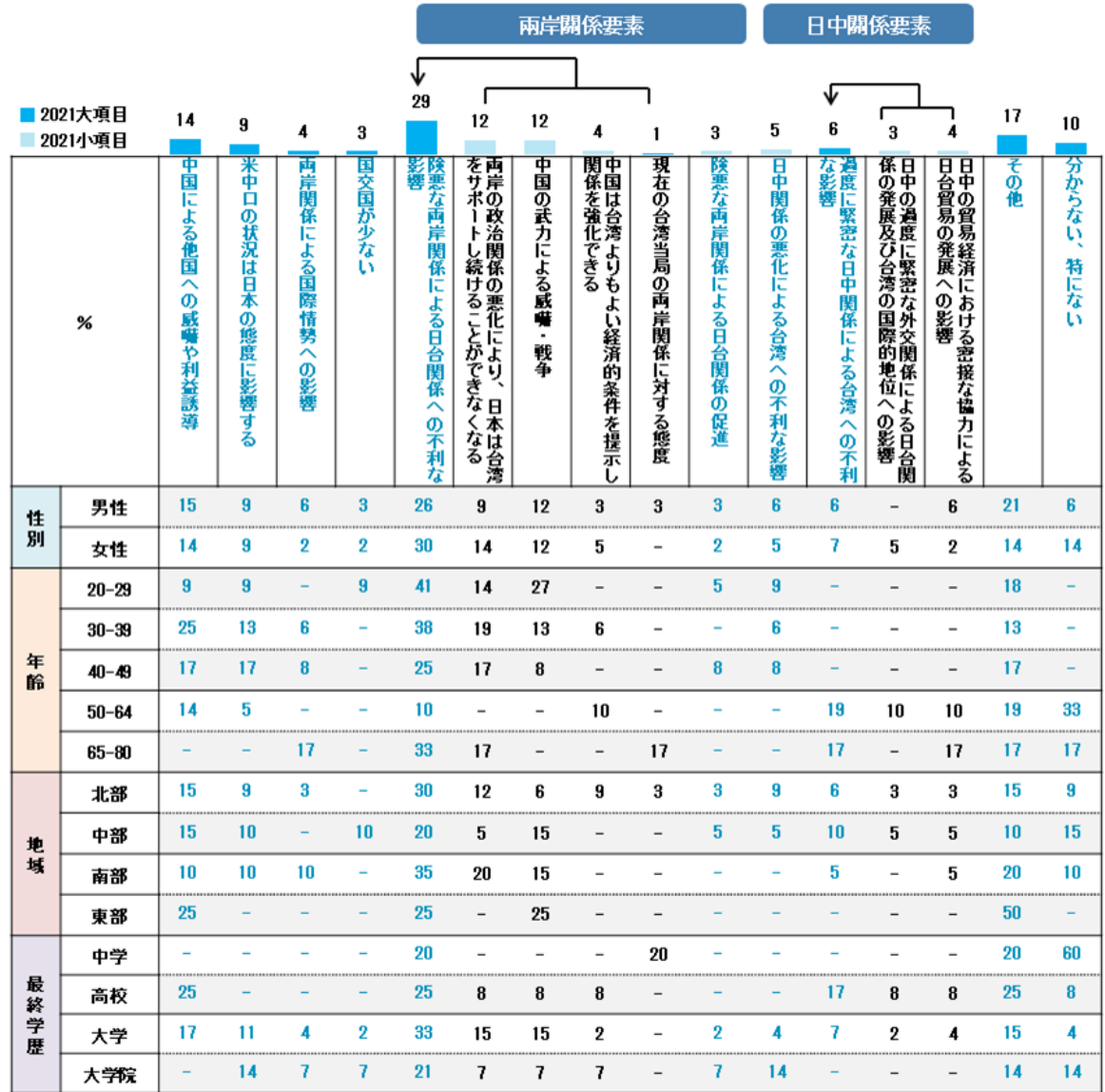
※問 20 で「日本と中国の関係」とした回答者のみ。



問 21-3 : 問 20 にて、日台間で最も心配している案件として「国際情勢」を挙げられました。具体的にはどのようなことを心配していますか。

※自由回答形式。

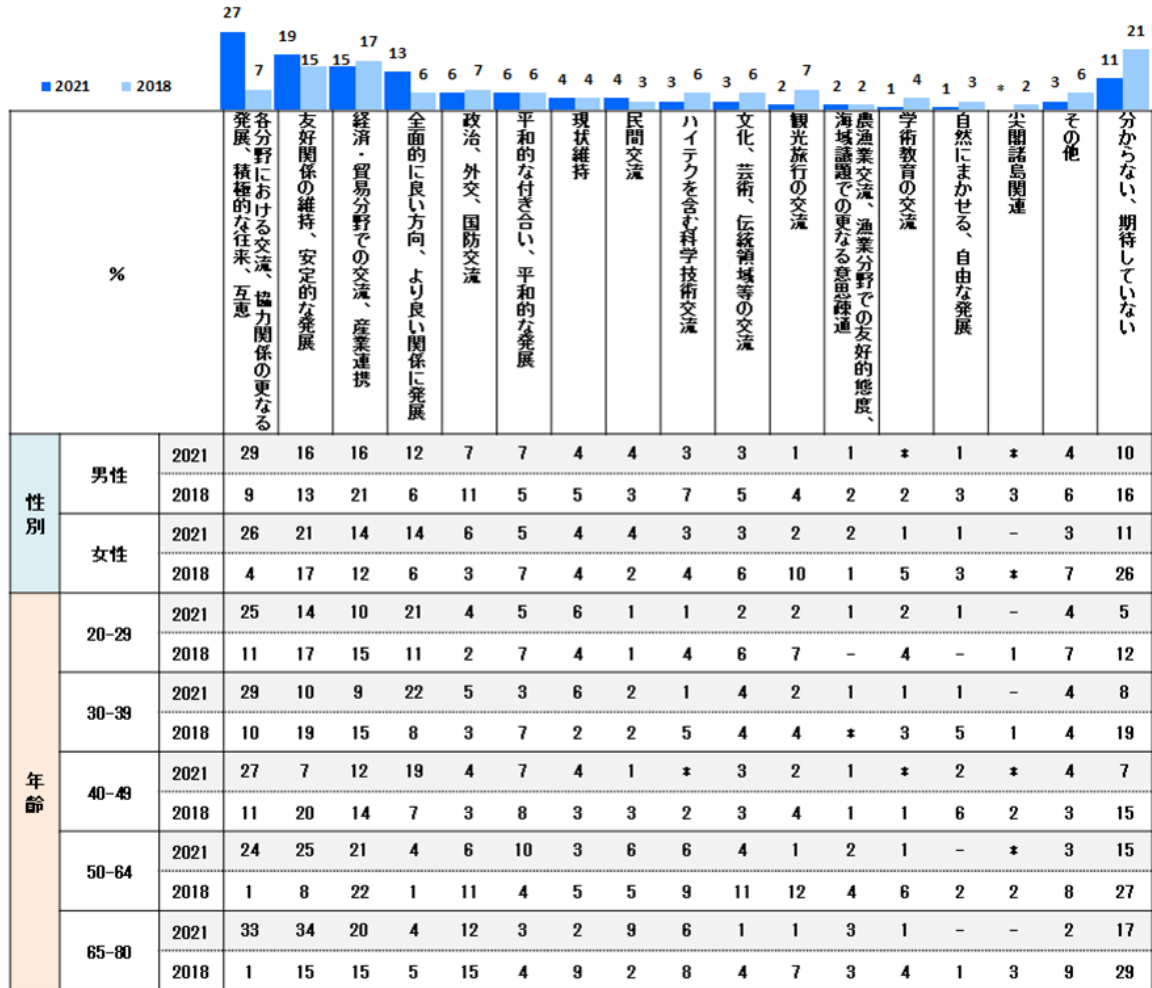
※問 20 で「国際情勢」とした回答者のみ。



問 22 : 今後の日本と台湾の関係は、どのようになって欲しいと思いますか [自由回答]。

※自由回答形式。

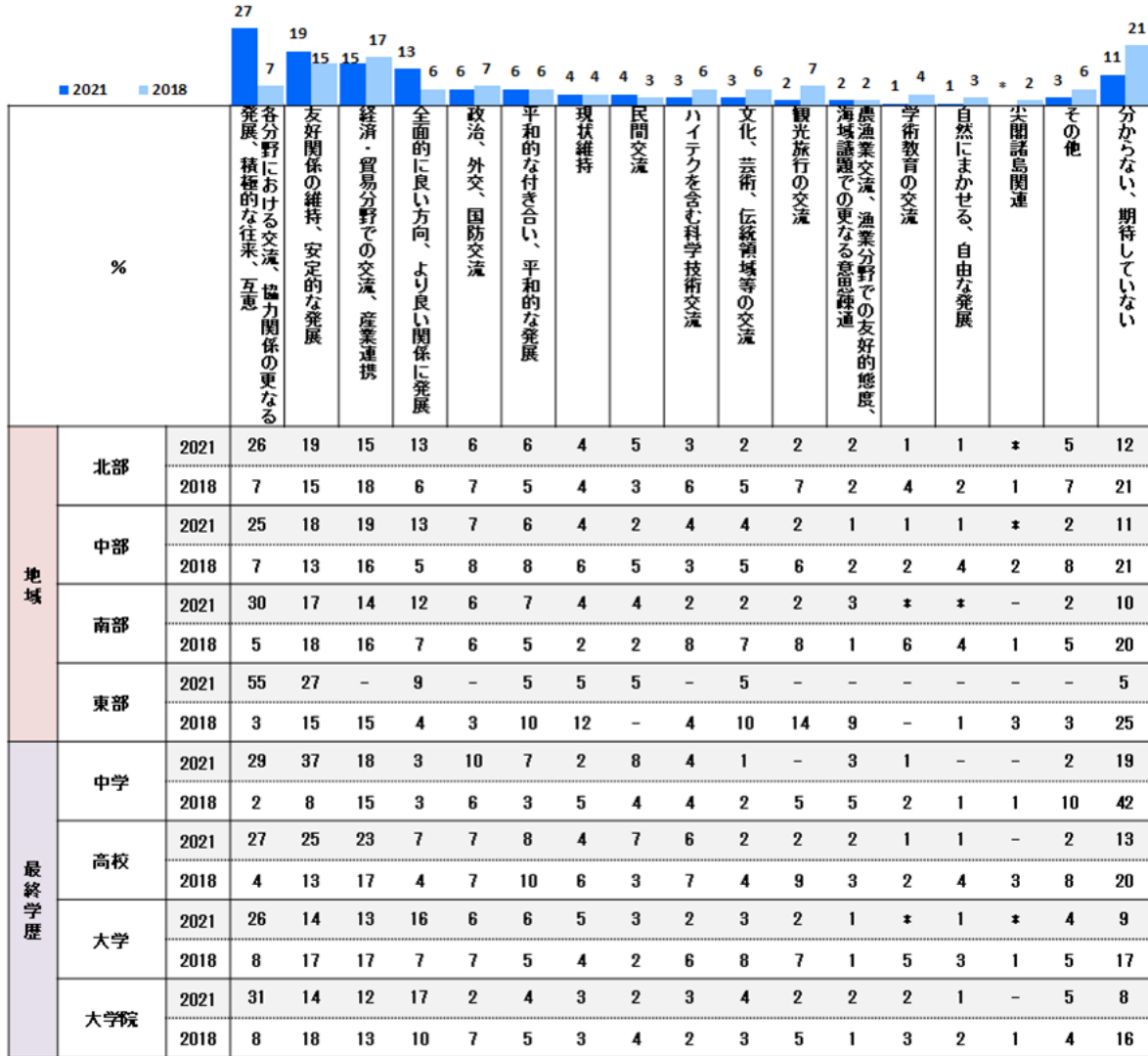
※回答比率が 2%以下の項目は列挙なし。



問 22 : 今後の日本と台湾の関係は、どのようになって欲しいと思いますか [自由回答]。

※自由回答形式。

※回答比率が2%以下の項目は列挙なし。



五、 結論

(一) 台湾民衆の日本に対する意識とイメージ

1. 問1: 台湾を除いて最も好きな国(地域)…一位は日本が過去最高の**60%**(前回**59%**)で、**2018年度**の前回調査と同様、二位の中国(**5%**)や三位のアメリカ(**4%**)等を大きく引き離している。最も好きな国に日本を選んだ回答者のうち、**20-29歳**は前回比で横ばい、**50-64歳**は**7ポイント**減、その他の年齢層ではいずれも増加しており、特に**40-49歳**では**16ポイント**上昇した。
2. 問2: 今後台湾が最も親しくすべき国(地域)…日本が引き続き一位(**46%**)であり、前回から**9ポイント**増加し、過去最高を記録した。二位のアメリカ(**24%**)は前回比**9ポイント**増、前回二位だった中国は、今回**16ポイント**下げ三位(**15%**)となった。**49歳**以下の半数以上が、今後台湾が最も親しくすべき国は日本としており、中でも**40-49歳**が最多(**57%**)。中国との回答が最も多かったのは**50-64歳**(**26%**)。
3. 問3: 台湾に最も影響を与えている国(地域)…アメリカが前回から**25ポイント**上げ、中国に代わって一位となった(**58%**)二位の中国(**25%**)は前回比**20ポイント**減、三位の日本(**13%**)は前回比**2ポイント**減。**30-64歳**は約**6割**がアメリカと回答しており、**20-29歳**は中国と回答した割合が各年齢層中最も高かった(**33%**)。日本との回答が最も多かったのは**40-49歳**(**17%**)。
4. 問4: 日本に親しみを感じるか…**77%**が「非常に親しみを感じる／親しみを感じる」と回答、前回調査から**7ポイント**増加した。**39歳**以下の約**9割**が日本に親しみを感じており、年齢が高くなるにつれて、親近感は低下する。他方で、学歴が高いほど、日本への親近感は高くなる。
5. 問5: 日本について関心のある分野…観光(**65%**)、食文化(**57%**)、自然・風土(**46%**)、日本人の精神・哲学(**37%**)、伝統文化(**35%**)の順に多かった。**40-49歳**の観光への関心は**5ポイント**増加。すべての選択肢において、**2018年度**の前回調査から減少が見られる。新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、海外渡航がほぼできない状態が約二年続いているため、日本に対するイメージが薄れている可能性がある。
6. 問6: 日本に対するイメージ…自然が美しい(**59%**)、きまりを守る(**59%**)が最も多く、豊かな伝統と文化を持つ(**53%**)、経済力・技術力が高い(**51%**)、平和(**26%**)、国際社会に貢献している(**24%**)等が続く。問5と同様、すべての選択肢において、**2018年度**の前回調査から減少が見られる。新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、海外渡航がほぼできない状態が約二年続いていることが影響している可能性がある。

(二) 日本への旅行

1. 問7: コロナ後の海外旅行で最も行きたい国(地域)…一位は引き続き日本(**59%**)で、前回から**15ポイント**増加、二位以下のヨーロッパ(**10%**)、中国(**6%**)、ニュージーランド・オーストラリア(**5%**)等を大きく離す結果となった。年齢別で見ると、日本に行きたいとの回答が最も多かったのは**30-49歳**で、**66%**だった。
2. 問8: 日本への旅行意欲…前回調査とほぼ変わらず、約**9割**が日本へ旅行に行

きたいと回答、中でも**49歳以下は97%**が日本への旅行意欲を有している。また、学歴が高いほど、日本への旅行意欲が高い。

- 問9：日本旅行に際して感じる日本の魅力…日本料理（62%）が最多で、前回一位の自然環境（59%）は二位となった。以降、温泉（53%）、神社・仏閣などの歴史的建造物の町並み（53%）、清潔さ（51%）、ショッピング（45%）、祭など地方の文化（38%）等が続く。すべ全ての選択肢において、2018年度の前回調査から減少が見られる。新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、海外渡航がほぼできない状態が約二年続いているため、日本に対するイメージが薄れている可能性がある。

（三）日本台湾交流協会の知名度

- 問10：日本台湾交流協会の知名度…「よく知っている」、「知っている」を合わせた知名度は**26%**で、前回調査から**4ポイント**増加した。「聞いたことはあるがあまり知らない」は、前回調査から変わらず**48%**。**20-29歳、40-49歳**における知名度は**30%**を超えておりまた、学歴が高いほど、日本台湾交流協会に対する認知度も高い。
- 問11：日本台湾交流協会のホームページ或いはFacebookの閲覧経験…**27%**が見たことがあると回答、前回調査から**4ポイント**増加した。うち、**20-29歳**の割合が最も高い（**38%**）。**50-64歳**の閲覧経験は**22%**で、前回調査の**10%**から二倍超に急増した。
- 問12：日本台湾交流協会の広報活動「日台友情」シリーズの認知度…**37%**（知っている／聞いたことがある）。**20-29歳**と**40-49歳**の認知度が最も高く、**5割**近くが認識していた。

（四）日台関係

- 問13：現在の日台関係について…**70%**が現在の日台関係は良好だと回答、前回調査から**17ポイント**増加し、過去最高となった。**65-80歳**における良好との回答の伸び幅が大きく、前回から**20ポイント**増加し**62%**となった。
- 問14：日台関係の変化…**65%**が以前よりも良くなっていると回答、**2%**が悪くなっていると回答。**49歳以下**の**7割以上**が良くなっていると回答した。
- 問15-1：現在の日台関係が以前よりも良くなったと感じる理由…日本からのワクチン供与（**27%**）が最多。続いて、助け合う関係（東日本大震災では台湾が日本を、コロナでは日本が台湾を助けた）（**20%**）、相互の民間感情が良好で、旅行や往来も頻繁（**16%**）、日本は何度も台湾への支持を公に発言（**13%**）、東日本大震災の際の台湾による義援金（**10%**）、国際情勢に鑑み、双方はより緊密に協力する必要がある（**10%**）等。日本が台湾にワクチンを贈ったことは、**50歳以上**で特に前向きに受け止められている。
問15-2：現在の日台関係が以前よりも悪くなったと感じる理由…日本の食品及び処理水関連の問題（**14%**）、兩岸関係において日本は依然中国寄り（**14%**）、尖閣諸島や漁業等、政治・経済面で衝突がある（**14%**）、現在の交流は政治的な利益のためでしかない（**9%**）、台湾を二等国として扱っている（**5%**）等が挙げられた。

4. 問16：日本に対する信頼度…60%が日本は信頼できると回答しており、前回調査から10ポイント増加し、過去最高となった。また信頼できないと回答した割合は、前回の9%から8%へと微減した。年齢別で見ると、20-29歳が最も高く（75%）、50-64歳が最も低い（45%）。前回調査から最も増加したのは65-80歳で、44%から59%となった。
5. 問17-1：日本が信頼できる理由…台湾をサポートしている（58%）が最多、以降、自由、民主主義、人権、法の支配といった共通の価値観（51%）、長い交流の歴史（46%）、地理的な近さ（45%）等が続く。
問17-2：日本が信頼できない理由…過去の歴史的経緯（67%）、日本人の国民性（41%）等が挙げられている。
6. 問18：日台関係の将来…64%が日台関係は発展すると考えており、前回調査から5ポイント%増加。年齢が若く、学歴が高いほど、日台の今後の発展について楽観的な見方が多い。
7. 問19：日台関係の発展のため積極的に取り組むべき分野…経済・貿易（66%）が最も高く、以降、文化・学術（47%）、防災協力（47%）、政治・安全保障（45%）、環境・エネルギー（44%）、医療（42%）等の分野が続く。
8. 問20：日台間で最も心配している案件…两岸情勢（21%）、日本と中国の関係（19%）、日本産食品問題（18%）が多く、国際情勢は7%だった。年齢が若くなるほど、两岸情勢が日台関係に及ぼす影響を心配している。
9. 問21-1：日台関係の懸念要素は两岸情勢…険悪な两岸関係による日台関係への不利な影響（81%）を心配する声が最多。他方で、4%は険悪な两岸関係が日台関係を促進すると考えている。
10. 問21-2：日台関係の懸念要素は日中関係…過度に緊密な日中関係による台湾への不利な影響（52%）への懸念が最多で、前回調査から28ポイントと大きく増加。具体的には、日中の過度に緊密な外交関係による日台関係の発展及び台湾の国際的地位への影響（28%）、日中の貿易経済における密接な協力による日台貿易の発展への影響（23%）等。また32%が、日中関係の過度な対立による台湾への不利な影響を懸念しており、特に日中間の領土等をめぐる緊張が台湾の安全にも影響を及ぼすことへの懸念が示された（14%）。
11. 問21-3：日台関係の懸念要素は国際情勢…29%が、険悪な两岸関係による日台関係への不利な影響を、国際情勢の要素と認識し懸念している。具体的には、两岸の政治関係の悪化により日本は台湾をサポートし続けることができなくなる（12%）、中国の武力による威嚇・戦争（12%）等。また14%は、中国による他国への威嚇や利益誘導を懸念している。
12. 問22：日台関係の発展への期待…各分野における交流、協力関係の更なる発展、積極的な往来、互惠（27%）が最も多く、前回調査から20ポイント増加した。友好関係の維持、安定的な発展（19%）は二番目に多く、前回から4ポイント増加。経済・貿易分野での交流、産業連携（15%）が続いた。台湾の人々は、分野を限定しない多面的な交流、安定した友好関係を期待していることが見て取れる。